

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

窓口	
待遇 <ul style="list-style-type: none"> ●話がしやすくなった。 ●対応のうまい職員がいる。 ●以前と比べて対応が丁寧。 ●声をかけてもらえると安心する。 	<ul style="list-style-type: none"> ●年寄りが気軽に尋ねられるようになってほしい。
サービスの質 <ul style="list-style-type: none"> ●住民サービスが向上した。 ●清水で年金のことを聞いたが、詳しく分からなかった。 ●職員によって対応が違う。 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域からの要望を受けっぱなしにせず、その後どうなったかを点検する。 ●柔軟な対応をしてほしい。 ●職員が役所全体のことを勉強して、仕事をしてほしい。 ●職員の資質向上(仕事以外でも資格を取るなど、向上心をもってほしい) ●職員の研修を実施する。 ●今回のような意見交換会ででた意見を職員に伝える。
業務の取り扱い <ul style="list-style-type: none"> ●どこの区でも手続きができるようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> ●手続きの簡略化。 ●いろいろな手続きが区にしばられずできたほうがいい。 ●総合相談窓口の設置。 ●土日開庁をしてほしい。 ●コンビニ決済ができるようにしてほしい。
まちづくり	
自治会等地域団体関係 []	<ul style="list-style-type: none"> ●自治会活動の必要性について周知する。特に集合住宅。
区におけるまちづくり <ul style="list-style-type: none"> ●即効性がない。 ●区役所独自の政策が見えない。 	
まちづくり交流室(公民館)について <ul style="list-style-type: none"> ●まちづくり交流室が土日も開いているのは助かる。 ●まちづくり交流室ができたが、公民館との違いが分からない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●空いた施設や土地の活用などについて、市以外の行政機関や民間企業との橋渡し役になって欲しい。
情報発信・情報共有 <ul style="list-style-type: none"> ●「区だより」などで地域情報を知ることができた。 ●区の中でそれぞれがやっていることを共有する場がない。 ●区役所の活動が見えにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●個人情報であっても必要な情報は共有できるようにしてほしい。 ●各地域のいいところ(取り組み等)の情報を発信して欲しい。 ●ほしい情報がすぐ分かるような情報発信。 ●地域単位の人材情報(リーダー要員)の提供。
地域情報・ニーズの把握 []	<ul style="list-style-type: none"> ●住民の声をもっと聞く区役所になってほしい。 ●地域と行政が気軽に話せる場を作ってほしい。 ●市民の声を役所に届けるシステムがほしい。
地域活動支援にあたっての行政の姿勢 []	<ul style="list-style-type: none"> ●知識を持った職員のまちづくり、地域活動への参加。 ●地域ごとに分離している感があるので、区としてまとまることの手助けをしてほしい。 ●行政が出来ないことでもまず区役所が話を聞き一緒に考えて欲しい。 ●住民と行政との適切な役割分担
まちづくりの取り組み(人材育成) []	<ul style="list-style-type: none"> ●地域活動に興味や意欲がある人を発掘する。
まちづくりの取り組み(地域交流) []	<ul style="list-style-type: none"> ●集いの場になるような区役所になってほしい。 ●市民の方が参加したいイベントを増やす。 ●交流できる仕組みづくりをしてほしい。 ●区として一体になることができるイベント(区のまつり等)がほしい。
まちづくりの取り組み(観光、PR) []	<ul style="list-style-type: none"> ●ふるさと納税で凄い特典を!(スイカ100個など) ●取材。
その他 <ul style="list-style-type: none"> ●小学校区と中学校区の区が異なり行事等で不都合な面がある。 	
組織、機能	
区役所等の権限 <ul style="list-style-type: none"> ●区役所に予算が無い。 	
区役所等の機能 []	<ul style="list-style-type: none"> ●土木センターを各区毎に設置してほしい。 ●空いた施設や土地の活用などについて、市以外の行政機関や民間企業との橋渡し役になって欲しい。
組織 []	<ul style="list-style-type: none"> ●分かりやすい組織体制。 ●保健子ども課を2課に分けた方が分かりやすい。 ●円滑な手続きのための組織体制。 ●ワンストップで全部出来る部署がほしい。
連携 []	<ul style="list-style-type: none"> ●縦割りをどうにかして便利がいいようにしてほしい。

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

施設	
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ●交通の便が悪い。 ●利便性が高い中央区役所にどうしても行ってしまふ。 ●バス代が高い。 ●車の渋滞がなく利用できる。
設備	<ul style="list-style-type: none"> ●北区役所の駐車場が意外と狭い。(ホールでのイベント時)
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●交通の便が良い区役所になってほしい。 ●看板を分かり易くして欲しい。 ●欲しい情報がすぐ分かればよい。 ●子ども達が利用できる区役所になってほしい。 ●野外放送設備の充実。(災害時等のため) ●旧保健福祉センターの利活用など、施設を有効活用してほしい。
区役所についての印象	<ul style="list-style-type: none"> ●身近になった。
周辺の状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●文化施設やスポーツ施設が区役所近辺に集中している。 ●全区中面積は最大だが区としての一体感がまだまだ感じられない。
その他市政についてのご意見	<ul style="list-style-type: none"> ●出張所には行くが区役所には行かない。 ●市全体(5区)を循環する公共交通機関がない。 ●ゴミ収集車が入れない地域が多い。小型車使用等工夫を。

より良い地域を作っていくために、自分たち(住民)ができること

地域活動の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ●地域のことを研究する。 ●意識を高めて良いまちへ。
自治会等地域団体関係	<ul style="list-style-type: none"> ●自治会活動、子ども会活動を活発化→住民同士の情報共有が出来る。 ●自治会はルールにのっとった運営でスムーズなまちづくり。
日常生活での心がけ	<ul style="list-style-type: none"> ●区のみまちづくり事業に関心を持つ。 ●隣保からの付き合いを広める。→自治会もよくなっていく。
地域活動への参加・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ●地域の情報を住民へ発信する。 ●地域の歴史を知り、住民に教える。 ●若い人がまちづくりに関心をもてるようなイベントをする。 ●知識を持った地域の方のまちづくりへの参加。
安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> ●ハザードマップを作成する。 ●自主防災クラブをつくる。
環境	<ul style="list-style-type: none"> ●地域のことは地域でやる(草刈り等)
地域交流	<ul style="list-style-type: none"> ●区のみまつり。 ●夏休みの子供向け環境学習。 ●早朝のラジオ体操
情報提供(住民→行政)	<ul style="list-style-type: none"> ●区民の意見を伝える。 ●区役所と交流の場をつくるように求めていく。
行政との関わり	<ul style="list-style-type: none"> ●行政で困難な部分を地域で分担する。 ●自助・公助(自治会は課題を洗い出し、地域で解決できることは解決し、出来ないことは要望する。そして区役所が実行する。)

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

窓口	
接遇 <ul style="list-style-type: none"> ●対応が大変良くなった。 ●土木関係で女性職員が多くて対応が良い。 ●すぐ対応してくれるので、行きやすい。 ●南区役所:人が少なくて静かな雰囲気。入るとすぐ対応してくれる。 ●警備員、総合案内が良い印象。 ●職員は日本語を勉強してほしい。 ●未だに杓子定規な対応。 	<ul style="list-style-type: none"> ●お茶の接待があると良い。(セルフの機械でも良い)
サービスの質 <ul style="list-style-type: none"> ●サービスは良くなった。 ●対応が早くなった。 ●要望に対しては対応が遅い。 	<ul style="list-style-type: none"> ●総合出張所、出張所の業務のレベルを上げてほしい。
業務の取り扱い <ul style="list-style-type: none"> ●総合出張所でできる業務が増えてよかった。 ●パスポート申請:中央区役所が行きやすい(土日も受け取れる) ●住民票がとりやすくなった。(出張所で) 	<ul style="list-style-type: none"> ●事務手続を簡素化をすべき。 ●コンビニでの証明書交付等、行政サービスを民間の施設で提供してほしい。 ●窓口の時間延長をすべき。 ●インターネット上での説明を詳しくしてほしい。
まちづくり	
自治会等地域団体関係 <ul style="list-style-type: none"> ●住民の要望に対して、実際は行政ではなく各地域団体が対応することが多い。 ●政令市になって、自治会の仕事が多くなった。 	
区におけるまちづくり <ul style="list-style-type: none"> ●区役所設置について、最初は抵抗があったが、区作り、発展(新幹線車両基地等)は楽しみ。 	<ul style="list-style-type: none"> ●各区の特徴を出してほしい。(行政が音頭をとる) ●区ごとに競争しながらいいまちづくりをしてほしい。
まちづくり交流室(公民館)について <ul style="list-style-type: none"> ●講座利用の頻度が高くなってきている。 ●教養講演会の内容がよくなった。 ●幸田は、講座生の勉強会が熱心。 	<ul style="list-style-type: none"> ●まちづくり交流室は自治会長等地域住民が気軽に集まれる場所にするべき ●公民館講座:楽しみだけの講座ではなく、生涯学習としての講座をもっと充実すべき。 ●公民館講座:運営については、民間(特に地場業者)の活力を入れるべき。(民間企業が参入したくなるような指定管理制度の運用等すべき)
情報発信・情報共有 	<ul style="list-style-type: none"> ●身近で親しみやすい区役所→情報が伝わりやすくなる。 ●情報の共有化。変わったことは市政だよりなどで知らせてほしい。(公金外現金の取扱い) ●情報発信をもっとする。 ●読みやすい区だよりを作る。デザインも気を使う。 ●ツイッターなどでの情報発信(SHARP、熊本県警の公式アカウントは面白い) ●コミュニティセンター全部にインターネット環境を整備して、情報交換する。 ●地域の会議に年に1、2回区からも職員が参加してほしい。(情報共有) ●情報を提供する意味から、公園等に掲示板を増やしてほしい。
地域情報・ニーズの把握 	<ul style="list-style-type: none"> ●校区や自治協、住民の声を大切にしてほしい。
地域活動支援にあたっての行政の姿勢 	<ul style="list-style-type: none"> ●職員が地域に直接出向いて、地域と連携して業務にあたる。 ●担当課の職員には現場を良く見て、顔の見える対応をしてほしい。 ●行政サービスの点からは守りから攻めの行政へ(指導、助言、支援) ●「まちづくり」という言葉の意味を規定する。 ●地域に出る際、市として1本芯を通した考え方に基づいた具体的なものを持ってきてほしい。 ●職員の考え方を換え、市民の感覚をえるようなやり方をとるべき。 ●職員が市民と同じ目線に立つべき。
補助金関係 	<ul style="list-style-type: none"> ●まちづくり活動の経費補助が初回だけなので、取り組みが限られてしまう。 ●補助事業は、区役所に裁量を持たせてもらいたい。 ●校区自治協議会がやっていることは全てまちづくりなので、もっと助成金を増やしてほしい。 ●町内会費の未納が増えている→校区の助成金を増やしてほしい。
まちづくりの取り組み(地域交流) 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域交流などについて、交通弱者など出て行けない人に対してどうすべきかも考えるべ区での花火大会をしてほしい。
まちづくりの取り組み(観光、PR) 	<ul style="list-style-type: none"> ●観光に力を入れる(世界中から人を呼び込む) ●区ごとにゆるキャラを作してほしい。 ●文化的な種(イベント)で、全国から人が集まるようなものがほしい。(ホールやMICEを) ●市の管理している施設の無料チケットを配布する。(クイズなどで応募して抽選) ●グローバル化する観光ガイド(ボランティアの推進、お金のかからないガイドシステムの) ●ネットでガイド登録(外国語ガイドなら大学と連携など)
まちづくりの取り組み(公共交通) 	<ul style="list-style-type: none"> ●路線バスの本数を増やす。 ●コミュニティバスを導入してほしい。
まちづくりの取り組み(健康) 	<ul style="list-style-type: none"> ●健康寿命を延ばす方策を出してはどうか。 ●健康まちづくりを推進する。(区ごと健康年齢を出して競争)
その他 <ul style="list-style-type: none"> ●花火大会が遠くなった。 ●ごみ収集が民間になって対応が良くなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ●南区役所と新幹線車両基地の行き来がしやすいようにしてほしい。家族で見学OKなど。(地域特性に入れてほしい。)

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

組織、機能	
区役所等の権限	<ul style="list-style-type: none"> ●本庁の制約がまだ強いのでは？
	<ul style="list-style-type: none"> ●区、区長にもっと権限を与えるべき。 ●予算をもっと区に与えるべき。
区役所等の機能	<ul style="list-style-type: none"> ●本庁と区役所の役割分担が分からない。 ●市役所と区役所の違いが良く分からない。(申請関係など) ●何がどこにあるのか、何をするとところなのかが分からない。 ●区役所はどのようなことをしているのか？市役所との区別がつきにくい。
	<ul style="list-style-type: none"> ●区役所と総合出張所業務の統一化
人員	
	<ul style="list-style-type: none"> ●「まちづくり」に対する人、物、予算の確保が必要。
施設	
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ●遠くて交通の便が悪い。(特に車を運転できない人) ●旧熊本市域の住民にとって、区役所のアクセスが悪い。 ●公共交通機関、アクセスについて、案内が分かりにくい。 ●区役所に行くバスが少ない。保健福祉センターは必要だと思う。 ●利用の頻度は多くないが、近くで便利。 ●遠いけど、行きやすくなった。
	<ul style="list-style-type: none"> ●交通の便を良くしてほしい。
設備	<ul style="list-style-type: none"> ●駐車場が利用しやすい。
	<ul style="list-style-type: none"> ●レストラン、喫茶ルームが有ると良い。
その他	
区役所についての印象	<ul style="list-style-type: none"> ●住民と行政が近く感じる。 ●政令指定都市にふさわしい行政組織ができた。 ●職員は市長を見て市民を見ていないのでは？ ●直接、市民の暮らしとは関係がない。 ●政令市になっても特に変わったとは思わない。
周辺の状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●区役所近くに分譲地→発展 ●区割りがよくない。
その他市政についてのご意見	<ul style="list-style-type: none"> ●期日前投票が各区で決められたところに行けないのは不便。 ●さくらカードは他都市にはない良い制度だと思う。 ●区役所ではないが、森都心プラザの接遇や消防署の対応は丁寧でよかった。 ●土木センターの対応が良くなった。
	<ul style="list-style-type: none"> ●企業誘致など、働く場の確保に努めてほしい。 ●若者の働く場所の確保。若い人が住みやすいまちづくり。 ●道路網の整備をしてほしい(防災の観点からも必要) ●コンパクトシティについて:区役所を拠点としてインフラ等ハード面を見直すのは良くないと思う。(区役所に拠点性がない) ●さくらカードの更新時期を個別にする。 ●生活保護を厳しくしてほしい。 ●「まちづくり」だと、都市計画的なイメージがある。「地域活動」のほうがしっくりくる。(言葉の意味を考えて使うべき)

より良い地域を作っていくために、自分たち(住民)ができること

地域活動の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもたちがこの町に生まれてよかったと思えるような町の活性化を(資金、時間が必要) ●住民ができることは住民で。(自分でできることも市役所に電話し、そこから自治会に連絡がきて、自治会の担当者がゴミステーションの片付けなどを行っている。) ●住んでいる町を知り、誇りを持つ(歴史とか住民で冊子を作る)
日常生活での心がけ	<ul style="list-style-type: none"> ●近所付き合いを大事にする。 ●自分の住んでいる町を再認識する(歴史、人物などを知る) ●「熊本の心」冊子を親子で読んでもらう。
地域活動への参加・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ●まちづくりに周囲を巻き込み、興味を持ってもらう。(大学のサークル活動、ワークショップなどで) ●周りの人を活動に巻き込む(一人でやるのは限界がある) ●SNSの活用→まじめすぎず、分かりやすく親しみやすい情報発信をする。
地域交流	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども会と老人会をつなげた活動をする、異なる年代間の交流ができる。 ●月1回のゴミ拾い、伝承遊び会 ●地域コミュニケーション作り(グラウンドゴルフ大会)
情報提供(住民→行政)	<ul style="list-style-type: none"> ●役所の目が届かない部分について、自治会から情報を提供する。 ●職員数から見ても、各町内の細かいところまでは目が届かないので、住民から市に対して情報提供する。
行政との関わり	<ul style="list-style-type: none"> ●市の行政、職員の手助け(ボランティア制度) ●窓口、ネットでの講師やガイド登録(ボランティア、登録制度の斡旋、外国語ガイドなら大学と連携) ●区による教育のレベルアップ(登録者による子どもへの無料指導:東京都品川区実施) ●ゆるキャラデザイン(大学のデザイン課、小学生へデザインの依頼) ●大学、サークルなど、学生の力 ●地域の資源(人、情報)による協力

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

窓口	
接遇 ●窓口対応、電話対応は良い。 ●対応が悪かった。新人教育が出来てない。 ●親身に相談にのってくれる。(総合出張所でも分室でも) ●陳情対応が良くない。	●あいさつ、言葉遣いをしっかりしてほしい。 ●のっけから否定でなく話を聞いて欲しい。
サービスの質 ●職員の勉強不足。	●異動の有無に関わらず責任感を持ってほしい。 ●人材育成、職員の教育が大事。もっと業務の勉強を。 ●エキスパート職員の育成。 ●ワンストップ強化。 ●迅速な対応。 ●相談に対する進捗状況を頻繁に伝えて欲しい。
業務の取り扱い ●土木関係の要望が困難。	
まちづくり	
自治会等地域団体関係 ●LEDに変わって明るくなった。	●日帰り研修は一泊にしてほしい。
地域活動支援にあたっての行政の姿勢 ●現場を見ていない。 ●まちづくりに関しては協力的。 ●総合出張所長が話を聞いてくれる。 ●イベントが多くなった。職員参加も多くなった。	●イベントにスタッフとして積極的に参加する。 ●地域の実情に応じた企画をして欲しい。 ●職員が地域を知ること。 ●住民と職員が親しくなる関係を作って欲しい。 ●農作業繁忙期のため集会の時期を考えてほしい。
補助金関係 ●助成金が明確でない。 ●支払が遅い。	
まちづくりの取り組み(地域交流) ●イベントが校区別になり淋しい。 ●イベント等の商品が少ない。	●ウォーキング等のイベント実施。 ●子育て世代を地域へ呼び込む。
まちづくりの取り組み(健康)	●健康づくり、まちづくりの支援をして欲しい。
まちづくりの取り組み(環境)	●イノシシ、カラス駆除。
まちづくりの取り組み(安全・安心) ●LEDになり明るくなった。	●危険箇所設定。 ●災害時の連絡システムがほしい。 ●ハザードマップを見やすくする。 ●避難場所を高いところに設定。 ●災害時は早めに指示。 ●防災ラジオを整備、また、雨量予想や詳細地域の降水量などの情報を随時流す。 ●空き家問題に着目して欲しい。 ●独居老人への対策を充実して欲しい。
組織、機能	
組織	●分室はないと困る。
人員 ●窓口対応職員が多い。	
施設	
アクセス ●区役所は遠い。 ●西区は遠いので、北部を利用する。 ●交通弱者に対し、交通の便が悪い。 ●近くなって便利。	
設備 ●区役所の駐車場は広がった。 ●高齢者に優しくない。 ●変化なし。	
その他	
区役所についての印象 ●区長が良く来るので身近に感じる。 ●役場のときに比べ区役所が身近になった。	
その他市政についてのご意見 ●県道の草刈が少ない。 ●通行支障のある樹木の伐採が地元要望どおり処理されない。 ●要望対応が遅い(西部土木)	●芳野校区の過疎対策としてインフラ面を支援して欲しい。 ●芳野地区へ住民を呼ぶための土地の提供。 ●農業の後継者を育てる政策。 ●市で手一杯なら県側に仕事をさせてもいいのではないかな。

より良い地域を作っていくために、自分たち(住民)ができること

地域活動の方向性	<ul style="list-style-type: none">●若者が定着できるようにする。●体協、消防団が協力できる。
自治会等地域団体関係	<ul style="list-style-type: none">●道路のかぶりは自治会、区長会の話し合いで解決。
日常生活での心がけ	<ul style="list-style-type: none">●近所で顔なじみに。
地域活動への参加・啓発	<ul style="list-style-type: none">●地域でスポンサーを募る。●伝統行事の継続。
安全・安心	<ul style="list-style-type: none">●独居の方への声かけ。●高齢者の方へ、事前に災害時の対応を伝える。●災害時の早めの避難。事前に町内での対応をきめておく。●高齢者、独居者の見守り。
環境	<ul style="list-style-type: none">●清掃活動(川の保存)●寄付金を募り土地の買収、造成をした。
地域交流	<ul style="list-style-type: none">●イベント。●自治会活動でのコミュニケーション(ノミネーション)●グラウンドゴルフ大会、頓写祭(カラオケ大会)、龍神宮奉納相撲大会
行政との関わり	<ul style="list-style-type: none">●草刈、町内一斉清掃などの協力。●イベントの商品提供協力。●自治会に委託をしてもらう。報酬などで地域に還元してもらう。

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

窓口	
接遇 ●敷居が低くなった。言いやすい。 ●区役所の方が本庁より対応が良い。 ●区役所はわかりやすい。(市役所は入りにくい。)	●全員がコンシェルジュの意識を持つ。 ●来庁者に自ら声をかける。
サービスの質 ●気になったことも後から電話してくれる。 ●サービスが民間並みになってきた。 ●人材の教育が行き届いているようだ。	●自分のところで対応できなくても、他のところできるか調べてほしい。 ●職員教育をしてほしい。
業務の取扱い ●便利になった。	●どこに相談すればよいか分かりやすくしてほしい。
まちづくり	
自治会等地域団体関係 ●町内の個人情報の把握が課題→行政の支援がほしい。 ●個人情報に対して厳しすぎる。	●自治会加入促進活動。 ●住宅管理センター(市営住宅)から転入者への情報提供必要。
区におけるまちづくり	●イベントよりも住民とのかかわりを大事にした方がよい。 ●区ごとの競争はもう少し落ち着いてからでもいいのではないかと。
まちづくり交流室(公民館)について ●まち交は年1~2回、区役所は毎週行っている。	
情報収集・情報発信 ●区だよりの情報は、ためになった。	●がんばっている地域のPRを区役所でしてほしい。 ●PRは短期的ではなく、繰り返してほしい。 ●他の校区の町内の取組みを把握し、紹介を。(飲みながらでも...)
地域情報・ニーズの把握	●地域の声を聞き、反映させる。 ●町内会の総会などに出向き話を聞く。 ●小さなニーズを見逃さない。 ●東区のビジョンをたて、住民の意見を聞く。 ●自由に意見を言える場をつくる。
地域活動支援にあたっての行政の姿勢	●校区内でも地域差(高齢化など)があることを念頭においてサービスを提供してほしい。(道路整備など)
補助金関係	●補助金を単年度使いきりにしないでほしい。
その他	●他の行政機関(警察など)への働きかけをしてほしい。
組織・機能	
区役所等の機能	●区役所と本庁の違いをはっきりさせる。
区役所等の権限 ●区の予算がない。人口比で予算を。	
アクセス ●近いから行きやすい。便利になった。	
設備 ●区役所に大人数が集まれるホール等がない。	●区役所にATMがあればよい。
その他	
その他市政についてのご意見 ●苦言はもう少ししてから出てくるかも。 ●アンケートなどの意見のフィードバックがない。帳面消しが多い気がする。	●公民館のアンケートは館長だけでなく、自治会長両方に送付する。(縦割りではなく) ●いろんな技術をもった人材のグループと行政が協力する。 ●いちばん大変なところを行政がすべき。(民間委託ではなく。)

より良い地域を作っていくために、自分たち(住民)ができること

地域活動の方向性 ●地域活動に差がある。 ●新しい校区は組織・施設が充実していない。 ●同じ校区内でも課題が違う。
自治会等地域団体関係 ●自治会加入のメリットのアピール。
地域活動の参加・啓発 ●祭りなど楽しいイベントをたくさんする。
安全・安心 ●空き家の管理と利用。 ●地域の公園などの草刈り→防犯 ●認知症の方の対応で頼られるが限界がある。 ●見守り隊(ボランティア)の活動。
担い手 ●地域活動を担える人が少なく、役員定年制を導入できない。 ●50~60代の人材少ない。
情報提供(住民→行政) ●危険なところなどを区等に情報提供する。
その他 ●東区にホールを作ろう活動 ●公民館組織の存在意義(何をすることもお金がない。)

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

窓口	
接遇 <ul style="list-style-type: none"> ● 少人数で対応している出張所は丁寧、区役所は違う。 ● サービスが良い。 ● 親切・丁寧な対応。 ● ちょっとした相談でもできる身近な存在になった。 	<ul style="list-style-type: none"> ● ガム・タバコをしながらの対応はダメ(各自注意) ● 高齢者に優しい対応を。(交通連絡等)
サービスの質 <ul style="list-style-type: none"> ● 何度連絡しても対応してもらえない。 ● 自分たちの課の仕事じゃないと断られた。 ● 要望に対する回答や途中経過の報告がない。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 市の職員も民間などで仕事の体験を試みたらいいのでは? ● 要望について、できなくてもいいから結果、進捗状況が知りたい ● 要望内容を後任者へ引き継ぎ
業務の取り扱い <ul style="list-style-type: none"> ● ワンストップサービスでない。 ● 区役所ができてワンストップサービスが多くなった。 ● 区役所・出張所以外でのサービス受け入れ(土日祝) 	<ul style="list-style-type: none"> ● 苦情の受付回答は一箇所で行うようにしてほしい。 ● 受け付けたところで処理してほしい。 ● 農業委員会が区役所だけになっているので、出張所でも行ってほしい
まちづくり	
自治会等地域団体関係 <ul style="list-style-type: none"> ● 行政がすべきことを自治会に依頼しすぎ。 	自治会等地域団体関係 <ul style="list-style-type: none"> ● 自治会長の窓口を一本化してほしい。 ● 各種文書の発送を一本化してほしい。 ● 自治会の総会や定例会へ参加してほしい。 ● 自治会活動への積極的参加。 ● 窓口職員による自治会加入メリットのPR。 ● 自治会から言いにくいことを行政から言ってほしい。 ● 自治会長研修を早い時期に。(遅くとも7月までに) ● 全体の研修よりもブロックごとの研修を。
情報発信・情報共有	<ul style="list-style-type: none"> ● 区だよりによる情報発信をもっとしてほしい。 ● いろんな自治会の活動紹介をしてほしい。
地域情報・ニーズの把握	<ul style="list-style-type: none"> ● 住民の意見はもっと聴くようにしてほしい。 ● 偏った意見を聞き入れないでほしい。
地域活動支援にあたっての行政の姿勢	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域の方々のために中に入って手助けしてほしい。
補助金関係	<ul style="list-style-type: none"> ● イベントを開催すると盛り上がるが、予算がないので補助してほしい。 ● ただ金をばらまくだけでは、将来的に困る。
まちづくりの取り組み(健康)	<ul style="list-style-type: none"> ● グランドゴルフを活用した健康づくり。 ● 健康まちづくりを充実させる→出てこない人をどう参加させるかが課題。 ● 出てこない高齢者を引っ張り出すことに協力してほしい。
まちづくりの取り組み(環境)	<ul style="list-style-type: none"> ● 道路整備や草刈りなど、地域活動をしやすい環境づくり。 ● 消毒・伐採等は早めに行ってほしい。
まちづくりの取り組み(安全・安心) <ul style="list-style-type: none"> ● 防災マップづくりに来てもらってよかった ● ハザードマップの設定をしないのはおかしい 	<ul style="list-style-type: none"> ● 防災クラブを作って、それを活かしてほしい。 ● 災害時の危機感をもち、対応をもっとしてほしい。 ● 防災無線を活用してほしい。 ● 防災無線より各家庭に防災ラジオ。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 育成クラブを充実してほしい。
組織、機能	
区役所等の権限 <ul style="list-style-type: none"> ● 区役所で自由にできる予算が少ない 	
区役所等の機能	<ul style="list-style-type: none"> ● 区役所の役割の明確化。
人員	
<ul style="list-style-type: none"> ● お客に対して、職員が多すぎる。 ● 地元出身の職員が少ない。 ● 市の職員との面識がない。 	
施設	
アクセス <ul style="list-style-type: none"> ● 区役所が遠く、交通の便が悪い。 ● 南区役所に行きづらい。(乗り合いタクシーは?)西区役所の方が便利である。 ● 広いのでどこに行ってもいいかわからない。 	<ul style="list-style-type: none"> ● 公共交通で楽に行けたらいいと思う。 ● 区役所に行くまでの道路標識を多くしてほしい。
設備 <ul style="list-style-type: none"> ● 受付を見やすいようにしてほしい。 ● 南区役所は暗い感じがする。 ● 小売店がない。役所からの誘致は? 	

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

その他

区役所についての印象

- 区役所や他の出張所を利用したことがない。
- 総合出張所で今は十分。
- 難しい事例は本庁に行く。

その他市政についてのご意見

- いろんな施策にカタカナが多い。
- 数字の目標がない。
- 市政だよりが入ってこない。
- 市の広報車の心がけが、人によって違う。

- 偏った意見を聞き入れないでほしい。
- 数字の目標を立てて仕事しろ。
- 個別目標は市の職員が立てたらどうか。
- 企業誘致を増やしてほしい。
- 国保のカードを紙ならラミネート、もしくはプラスチックカードにしてほしい。
- 政令市になって、国道の管理をするようになったのだから、早急に道路整備を進めてほしい。

より良い地域を作っていくために、自分たち(住民)ができること

地域活動の方向性

- 要望があれば何でも協力する
- 自治会、公民館、公園愛護会など、積極的に協力している。

自治会等地域団体関係

- 新興住宅地を加入させるのは難しい
- 自治会未加入者のゴミ出しマナーが悪い

日常生活での心がけ

- 支所で可能な事例は支所で行う。
- 区だよりで情報をキャッチ・共有・参考にできる

地域活動への参加・啓発

- 不参加料があるので、町内清掃の参加率は高い。
- 子どもが小学校に入学すると子どものつながりで地域活動が盛んになる。
- ささえりあと協力した活動(トレーニングなど)
- 「老人会」という名前を嫌う人は参加しないので、参加したくなる名前に変える。
- 家から出てこない高齢者をどうやって引っ張り出すかが課題

安全・安心

- 自分たちの安心安全のため、スクールゾーンの街灯の要望を出す。

環境

- 公園、公民館、通学路等は一斉清掃している。
- 簡易な草刈等は自治会でやっている。
- 一斉清掃時、自身の家の周りを除草してまとめて集める。公園・神社等は毎月29日に行っている。

地域交流

- イベントを開催すると交流の機会になり、地域の人の情報収集の場になる。
- 子どもたちに農業の体験を行っている。

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

窓口	
接遇 <ul style="list-style-type: none"> ●お茶等は人目に付かないところで飲んだほうが良い。 ●雰囲気暗い。堅苦しい。全体的に無愛想。 ●柔軟さに欠ける。 ●職員の対応が良い。 ●区役所職員に笑顔がある。 ●総合出張所の職員は全員親切。 	
サービスの質 <ul style="list-style-type: none"> ●話が早く、事の解決が早くできる。 ●相談したことにすぐ対応してもらえた。 ●総合出張所になって少人数になっても変わらず対応してもらっている。 ●城南にとっては職員の減少により行政サービスは低下した。 	<ul style="list-style-type: none"> ●対応を早くしてほしい。 ●融通を利かせてほしい。 ●横とのつながりを良くしてほしい。
業務の取り扱い <ul style="list-style-type: none"> ●出生届を出しやすくなった。 ●パスポートが区役所で発行できるようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> ●出張所でできることを増やしてほしい。 ●時間外窓口を拡充してほしい。 ●区役所は土日でも開けてほしい。(区民課) ●総合出張所の住民課は、平日20時まで開けてほしい。 ●福祉相談の需要は増えると思われるため、相談窓口の充実が必要。
まちづくり	
自治会等地域団体関係 <ul style="list-style-type: none"> ●青少協の活動が区単位を意識するようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> ●自治会への加入促進 ●自治会長の研修を充実させるべき。 ●自治会への支援、指導の強化を図ってほしい。 ●自治会同士の交流の場を増やしてほしい。 ●自治会の人材育成をするため、人材育成事業を進める。
区におけるまちづくり	<ul style="list-style-type: none"> ●南区内の宝物(人、文化財、地域力)を生かす方策を考えるべき。 ●本庁からの指示をそのまま行うのではなく、区の特性に合わせていくべき。
情報発信・情報共有	<ul style="list-style-type: none"> ●広報にもっと力を入れてほしい。(より多くの住民に行政情報を伝えるシステム考案など) ●正確な情報伝達、緊急時の情報伝達を工夫してほしい。 ●地域密着した広報に力を入れてほしい。(南区便りの充実、広報専従者の設置等) ●情報の収集と発信、共有をしてほしい。
地域情報・ニーズの把握	<ul style="list-style-type: none"> ●地域情報(人材も)の把握が重要→「南区の達人」を探してほしい。 ●住民の声を聞いてほしい。(区長と住民の対話、地域との意見交換など) ●区長や所長との対話日を月1日決めて実施する。
地域活動支援にあたっての行政の姿勢	<ul style="list-style-type: none"> ●区役所も協議会に出てきて一緒にやりましょう! ●行政の強い指導力を求める。 ●住民と行政が協働していくための体制作りを進める。 ●区役所から住民への丁寧な説明→自治協、自治会との協働の推進
まちづくりの取り組み(人材育成)	<ul style="list-style-type: none"> ●まちづくりの後継者育成に力を入れてほしい。
まちづくりの取り組み(地域交流)	<ul style="list-style-type: none"> ●夏まつり、火の君まつりを続けてほしい。
まちづくりの取り組み(観光、PR)	<ul style="list-style-type: none"> ●フットパスのコースを作ってお客さんにいっぱい来てほしい。 ●観光の推進 ●文化遺産を生かしたまちづくり ●地域の特色を生かしたPRをしてほしい。 ●火の君マルシェを利用した農業PRをしてほしい。
まちづくりの取り組み(環境)	<ul style="list-style-type: none"> ●公共施設の美化活動によって生じたゴミは区で処理してほしい。 ●川を活かした環境重視のまちづくり ●河川をきれいにする呼びかけを行う。
組織、機能	
区役所等の権限 <ul style="list-style-type: none"> ●区長の権限が小さい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●区長にもっと権限や予算を。(独断、決断ができていないのでは)
区役所等の機能	<ul style="list-style-type: none"> ●地域整備室を残してほしい。 ●区役所のできることでできないことをはっきりしてほしい。 ●区長や所長は住民のニーズを市長に提出し、予算を取ってほしい。 ●農業関係の担当課を設置し、地域の農業の活性化を図る。
施設	
アクセス <ul style="list-style-type: none"> ●区役所まで遠いので、年寄りや車を使わない人には大変。 ●区バスの利用度がどうかと思う。 ●本庁に行くより身近になった。 ●中心部まで行かなくて良い。 	<ul style="list-style-type: none"> ●公共交通機関を利用しやすくしてほしい。
設備 <ul style="list-style-type: none"> ●施設が古くなっている。 	

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

その他	
区役所についての印象	
<ul style="list-style-type: none"> ●区役所は身近に感じない。 ●大きくなって職員が増えて知らない人がいっぱいになった。 ●総合出張所で間に合うので区役所にはあまり行かない。 ●城南総合出張所は、城南町のとくとあまり変わらない。 	
その他市政についてのご意見	
<ul style="list-style-type: none"> ●市政だよりが面白くなった。 	

より良い地域を作っていくために、自分たち(住民)ができること

地域活動の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ●伝統、文化を保護継承する地域づくり ●地域でまとまっていく。 ●城南住民は団結心を高めて協力しあうこと。 ●若い人が地域の活動に参加すべき。 ●自助努力。自分の手でまちづくりをする。
自治会等地域団体関係	<ul style="list-style-type: none"> ●身近な自治会からよくしていく ●自治会の後継に伝えていくこと。 ●自治協の力を上げるために、体協、社協のスムーズなスタートを。 ●自治協議会の組織化→実践、経験 ●自治協議会ごとのワークショップをもっと開催したほうが良い。
地域活動への参加・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ●地域の行事を続ける。
安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> ●防犯パトロール ●一人暮らし高齢者の見守り
環境	<ul style="list-style-type: none"> ●清掃作業(学校)
地域交流	<ul style="list-style-type: none"> ●人と交流を。他地域との交流を進める。 ●地域の連帯づくり(スポーツ交流、夏まつり等)
情報提供(住民→行政)	<ul style="list-style-type: none"> ●地域情報の提供
行政との関わり	<ul style="list-style-type: none"> ●行政に対する協力

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

窓口

接遇

- 総合案内は感じがよい。
- 仕事をしている職員の感じはクール。
- 電話したときに名前を言わない職員がいる。

- 気軽に相談できる区役所。

サービスの質

- サービス対応は速い(住民票発行等)

- 部署間連携、ワンストップ。

まちづくり

自治会等地域団体関係

- 自治会役員に女性を多くするよう区が支援する。(クォーター制)

区におけるまちづくり

- 区のイメージを明確に。

まちづくり交流室(公民館)について

- 図書館職員(嘱託職員)の対応が良い。

地域情報・ニーズの把握

- 女性団体の発掘。ネットワーク作り。
- 各退職者団体の活動把握、連携。
- 独自に活動している団体の見える化。
- まちづくり懇話会に子どもの意見を取り入れる。
- 子ども懇話会の設置。

地域活動支援にあたっての行政の姿勢

- 職員が住民に寄り添う姿が見えづらい。
- 協力を意識する市民の姿勢に対応できていない。

- 職員が地域を知る努力をする。(行事への参加、)

補助金関係

- 助成金の使い方、工夫の仕方についてのチェック

取り組みの方向性

- 文化活動を大切にする。
- 環境問題、農業問題に取り組んで欲しい。

まちづくりの取り組み(地域交流)

- 区内の地域同士の交流をすすめる。
- 住民交流の場所を作って欲しい。
- 若い人が住みやすいように慣習をたおやかにする努力。
- 高齢者の活動機会を増やす策を。

まちづくりの取り組み(観光、PR)

- 市花を向日葵にしている自治体との交流。
- 向日葵を油にする。種が翌年も使えるようサイクル化する。
- まちづくり予算で向日葵を油にする予算化。向日葵油を売る。産業化。

まちづくりの取り組み(健康)

- 高齢者の健康増進をうまく勧める。

まちづくりの取り組み(環境)

- 地下水についてもっと学んでほしい。
- 環境問題に取り組んでほしい。

その他

- ボランティア→社協に協力できていたものが、予算が少なく、協力できなくなった。
- 福祉課、福祉事務所ができ、相談・連携しやすい。
- 教委分室が無くなり子どもの情報が手に入りづらい。

- 男女共同参画の担当者が県のリーダー研修等に参加し、体験をまとめる。
- NPO法人等手続きの簡略化。

組織、機能

区役所等の権限

- 区の予算が少ない様子である。

- 区独自予算の拡大。

区役所等の機能

- 本庁と区役所の業務分担が分かりにくい。

- まちづくり支援職員設置。

組織

- 男女参画の核となる部署がない。
- 相談する係が分かりづらくなった。

- 男女共同参画の核となる部署を区役所に。
- まちづくり推進課に高齢者活用戦略立案部署を。
- 区役所に文化振興担当部署を設置。
- 住民に必要な部署を区役所に。
- 専門部署を区役所に。

人員

- 植木町出身者が少なく職員が身近でない。

- 嘱託職員が多い→本採用に

連携

- 本庁と区役所で情報共有を。

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

施設	
アクセス	●場所が近くなり、便利になった。
設備	<ul style="list-style-type: none"> ●案内板統一が良い。 ●図書館が良くなった。 ●障害者用トイレが福祉課の傍にない。 ●手すりの付いたトイレは奥にあるので不便。 ●交流スペースが自由に使えるよ。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●市民が自由に使える印刷室や会議室が欲しい。 ●コピー機等付属設備拡充。 ●ロビーを区民広場にする。 ●図書館に、カウンター、イスを設置してほしい。
区役所についての印象	●区役所に来易くなるようロビーでイベントをする。
周辺の状況について	●農業について、耕地面積が縮み続けている。
その他市政についてのご意見	●施設管理が行き届いている。(芝生広場、各地の市民運動場)
	●認知症サポーター養成講座の開催。

より良い地域を作っていくために、自分たち(住民)ができること

地域活動の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者が生きがいを持てるまち ●地域の活動は自分たちで。
自治会等地域団体関係	<ul style="list-style-type: none"> ●女性が地域役員を積極的に引き受ける。 ●住民が結束して活動できるよう自治会を活用する。
日常生活での心がけ	●高齢になっても一人一役。
地域活動への参加、啓発	<ul style="list-style-type: none"> ●退職者団体での活動。 ●考えを同じにする者同士がボランティアで日常活動を展開する。
安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども、高齢者の見守り。訪問、パトロール。 ●認知症の方に対する取り組み。認知症サポーター要請講座の講師等協力
地域交流	<ul style="list-style-type: none"> ●区内他地域との交流。 ●住民同士交流会の開催。 ●向日葵畑のコンテストの実施。 ●休耕地の提供。
地域内での情報共有・連携	●ボランティア団体の情報共有。
行政との関わり	<ul style="list-style-type: none"> ●公園管理(花壇、清掃)。 ●ゆうゆうバスで、区役所、病院、かがやき館を利用する人を増やす。

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

窓口

接遇

- 窓口の対応がよくなった。
- 窓口で職員の視線が気になる。
- 役所の言葉での説明が分からない。(専門用語、カタカナ語 例:デイケア、ロコモ)

- 来たときに明るく声をかけて欲しい(あいさつ)

サービスの質

- 細やかなサービスが受けられるようになった。
- 待ち時間が少なく、説明が詳しく受けられる。
- 縦割りがなくなった。
- 職員の知識不足

- 対応を早くしてほしい。
- 住民からの意見に対してはきちんと答えていくことが必要。
- 要望等に対しては、できるのかできないのかはっきり言ってほしい。
- 事業、政策については、実施する順番を明確化してほしい(いつ対応してくれるのか分からない)
- 職員の資質向上(組織づくりや人間学、行動学を勉強したほうが良い。)

業務の取り扱い

- 諸証明、諸手続きが便利になった。
- 区役所に土木の担当課がない。

- 農区単位の相談窓口開設→公民館に出張相談窓口を定期的に開設

まちづくり

自治会等地域団体関係

- 役員のなり手がいない。
- 一人何役もこなしている会長の仕事が増えた。
- 自治会宛の文書が多い。

- 自治会宛での文書の出し方を整理してほしい。
- 区役所に文書ポスト(自治会→本庁各課)を設置してほしい。(書類提出の事務、費用軽減)
- 自治会への情報発信の様式を統一する。(見やすさ、分かりやすさ)
- 職員が役員をやってほしい。
- 職員が自分の住んでいる町内の自治会活動に積極的に参加する。
- 地域活動者を育ててほしい。

まちづくり交流室(公民館)について

- 管轄が変わったため公民館情報が届かない(春日地区)
- まちづくり交流室と公民館の違いがわからない。

情報発信・情報共有

- 他の校区の情報が得られるようになった。
- 会議が増えた。
- 情報公開が確立されていない。

- 各町内行事の情報収集、発信(イベントカレンダー等)
- 的確な情報を伝える。

地域情報・ニーズの把握

- 職員が自治会の会議や自治協議会に参加してほしい。
- 区長とのトークをしたい。
- 地域、地域特性をもっと知ってほしい。
- 住民の意見を集約し、本庁と協議してほしい。
- 区政モニター新設

地域活動支援にあたっての行政の姿勢

- 市民と行政の協働が見えない。

- 区役所が積極的に動く姿を見せていく必要がある。
- 人と人をつなぐ役割を担ってほしい。
- 住民の中に職員が積極的に入って、地域と一緒に参加してほしい。
- 職員と住民と一緒に考える。
- 住民をもっと巻き込む

補助金関係

- 地域への補助制度の充実(1/2補助→10/10補助、花火大会等金がかかるものに対して)
- 手続きの簡素化をしてほしい。

まちづくりの取り組み(環境)

- 道路の草刈を適切に行ってほしい。

まちづくりの取り組み(ハード)

- 公園を作ってほしい。
- コミセンに駐車場を整備してほしい。
- 体育館の設置

その他

- まちづくりに関するセクションが過多(国、県、市)。わかりにくい。
- 市民のボランティアにも限界がある。

組織・機能

区役所等の機能

- 農業に関するセクションが複雑。(区役所と本庁の役割分担が分からない。)
- 区役所の各課に相談しても、結局本庁に確認されることが多く、残念だった。

- 校区ごと、もしくは町内ごとにまちづくり担当職員がいてほしい。(健康まちづくりのように)
- 区役所内に土木の出張所をつくる(ワンストップ化)

施設

アクセス

- 区役所が遠い(春日地区)
- 花園、池田等から交通の便が悪い。
- 本庁まで行かなくてよかった。

設備

- 景観的にきれいな建物ができる。
- 駐車場ができたのでよかった。

- 地元住民で自由に使えるスペースが欲しい。(情報交換、会議)

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

その他	
区役所についての印象	
●身近で相談しやすい。	
周辺の状況について	
●区割に問題がある。→以前のコミュニティが分断された。	
その他市政についてのご意見	
●農業政策が国の政策とあっていない。(西区)	<ul style="list-style-type: none"> ●民間の集落内開発には住民意見の反映のため行政から働きかけを。(公園、集会場設置) ●市電延長(西区、港まで) ●トロリーバスで港と中心部をつなぐ。 ●熊本駅の交通結束の具体的な見直し。

より良い地域を作っていくために、自分たち(住民)ができること

地域活動の方向性
<ul style="list-style-type: none"> ●個人、個人のコミュニティを大事にする。 ●自治会活動に長く携わる。 ●地域にはマンパワーがある。(但し、時期の制約がある。) ●役所の手を借りずに、自分たちのできることをやる。 ●後継者づくりが大事 ●女性を活用していく。
自治会等地域団体関係
●子ども会の活性化
地域活動の参加・啓発
<ul style="list-style-type: none"> ●男性の積極的な参加 ●各専門家を集めてのまちづくり
安全・安心
<ul style="list-style-type: none"> ●子どもの見守り(下校時) ●民生委員さんが動けない方の送迎をする。
地域交流
<ul style="list-style-type: none"> ●町内での健康教室 ●祭りをする。 ●地域での交流、活動の活性化 ●世代間での交流

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

窓口	
<p>接遇</p> <ul style="list-style-type: none"> ●未だに残るたらいまわし。(土木センター、本庁) ●かたいイメージがある。 ●親切に対応してもらった。 ●窓口での声かけがある。(「お待ちですか?」など) 総合出張所はない。 ●総合案内・窓口での対応が丁寧で感じがよい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●総合案内にきけば何でもわかるように(たらいまわしの言葉がなくなるように) ●真面目な職員の配置(新聞ばかり読んでいた)
<p>サービスの質</p> <ul style="list-style-type: none"> ●いろんな相談の答えが早くなった。 ●相談窓口がいろいろあるから、もっと活用したほうがよい。 	
<p>業務の取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ●総合出張所や区役所で手続きが完結する。 ●手続き面では便利になった。 ●区役所の窓口まで行かないとできないことがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ●区役所だけで用件が済むように(ワンストップ) ●どこの区でも手続きができることの広報をもっとすべき。
まちづくり	
<p>自治会等地域団体関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ●区内の自治会長で集まって話すことが増えた。 ●自治会がしっかりしているので、役所に言わなくてもすんでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●自治会に役所から出てきてもらって対応してほしい。
<p>区におけるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ●集まる場所、イベントが増えた。 ●行きたくないようなイベント(用事)がない。 ●区役所での行事が多くなった。 ●区役所間での行事の競争がある。 ●区役所での行事と自分の町内の行事が重複する。 ●区役所の回りでのイベントが多く、後から知ることが多い(託麻まで伝わってこない) ●市役所だけのときよりは、「まちづくり」が身近になった気がする。 ●地域の中で埋もれていたものが区全体で共有・発信できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●区に差があって当然。各々の良い特色を生かせばよい。 ●地域の特性に合わせた独自性をもつ区であってほしい。 ●様々な世代(特に若い人)が出てこられるような場づくり。 ●区(行政、地域)としてテーマを決めて、そのまちづくりを進める→進めやすい
<p>まちづくり交流室(公民館)について</p> <ul style="list-style-type: none"> ●まち交はあるが、相談機能があるかどうかよくわからない。 	
<p>情報発信・情報共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市政だよりが区ごとになっているのは良い。 ●各町内のイベントが区だよりでわかるようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> ●各町内の「よかった事例」をこまめに紹介してほしい。 ●区役所からの行事、イベントの周知はもっと早く。 ●世代別で媒体を分けて広報する。 ●役所内の協働・連携→1つの媒体に全ての情報をのせる。 ●ごみカレンダーに区の相談窓口などの情報をのせるとよいのでは? ●若い人たちが若い人向けの情報発信(Facebookなど) ●各町内の活動・情報を収集・PRする。
<p>地域情報・ニーズの把握</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●地域のニーズを把握し、全市に発信できる区であってほしい。 ●ご意見箱などを各まち交に置く→働きかけのヒント ●いろんな活動の情報を区役所に集める。 ●地域課題検討会の結果を生かす(良い取り組み)
<p>地域活動支援にあたっての行政の姿勢</p> <ul style="list-style-type: none"> ●まちづくり推進課→お互い頼みやすい関係 ●声がかけやすく、顔が見える。 ●市長、局長より区長が身近に感じる。 ●すぐ動いてもらえる。 ●区役所から地域に来てもらっているイメージがない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●町内には出向いて顔を出す。 ●大きな行事には区役所や出張所の協力・連携が必要。 ●「こんないい取り組みがあるから、やったらどうですか?」というアプローチは困る ●自主自立・自発的な取り組みをしてもらうためのきっかけづくりぐらいでよい。 ●各町内で今やっていることを認めてほめて広げることが区役所の仕事。 ●競争させる雰囲気はマイナス。 ●市の職員は地域活動へ参加しよう。(一住民として参加→区役所として配慮を) ●地域→区役所→市役所→施策につなげる ●個別でやっている活動のネットワークづくりのお手伝い。 ●新しい町内にきっかけを与える。
<p>補助金関係</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●LEDの機器の価格の詳細な内訳を教えてください(防犯灯LED取替補助金)
<p>取り組みの方向性</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●子育てがしやすいまちづくりを全体で考える。 ●子育て・介護など身近な問題に関する施策→まちづくりのひとつ→まちづくりに対するモチベーションも上がる。
組織、機能	
<p>連携</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●行政どうしの横のつながりをとってワンストップに。 ●区同士、本庁と区の連携をしてほしい。本庁が区を知らない。(情報共有) ●役所内の協働・連携→1つの媒体に全ての情報をのせる。
施設	
<p>アクセス</p> <ul style="list-style-type: none"> ●バスは不便。バス利用者は中央区に行く。 ●中央区に集中すると、さらに中央区の待ち時間が増える。 	<ul style="list-style-type: none"> ●せつかく区が便利なら、交通弱者対策をすべき。 ●パークアンドライドなどを検討。 ●乗り合いタクシー・バスは難しい。分析を。
<p>設備</p> <ul style="list-style-type: none"> ●会議室をよく利用させてもらおう。 	<ul style="list-style-type: none"> ●もっと話せるスペースがほしい。 ●きれいで新しい施設に。(外観をキレイに)

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

その他	
区役所についての印象	<ul style="list-style-type: none"> ●あまり変化がない。
	<ul style="list-style-type: none"> ●自然と行きたくなるような区役所になってほしい。
その他市政についてのご意見	<ul style="list-style-type: none"> ●民生委員業務: 個人情報保護で引継ぎできない?
	<ul style="list-style-type: none"> ●少子化対策の見本になってほしい。 ●モラルを発信する区(ポイ捨てなど) ●職員の倫理徹底を。

より良い地域を作っていくために、自分たち(住民)ができること

地域活動の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ●みんなで話し合っていける仕組みづくり。 ●身近なことから始めることがまちづくりの始まり。 ●新しい取り組みは否定しない。
自治会等地域団体関係	<ul style="list-style-type: none"> ●各町内の会長さんは一生懸命やっているが、活動に関わっていないと伝わらない。文句を言う対象のようになっている。 ●町内会費を払っているが、見返りがないとされる。 ●町内会費をもらっても活動内容を知らせる機会がない。 ●新しい地域は、地域づくりの根幹の組織がない(戸建てとマンションが半々。) ●子ども会の資金調達(廃品回収など)を自主的にやろうという意識が低い←自治会からの補助があるから ●子ども会と自治会はしっかりつながっておく
日常生活での心がけ	<ul style="list-style-type: none"> ●声かけ、挨拶 ●近所での声かけの習慣
安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども見守り隊(登下校) ●交通指導員が町内にもあればよい ●危険が家にあるときに周りに知らせる仕組み ●ハザードマップの作成(気付きがある) ●自主防災クラブの活動 ●防災訓練。実際どう動くのか日頃から知っておく。 ●防犯見守りの実施(年末、夏休み等) ●校区で徘徊対応訓練をささえりあと協力して実施。
環境	<ul style="list-style-type: none"> ●町内清掃作業 ●ゴミ出しについての話し合いを町内で行って対応している。 ●ゴミ置き場の管理(モニター)
地域交流	<ul style="list-style-type: none"> ●町内でも若い人が参加するイベントをする。 ●人間関係の根幹は親子関係→それを生かしたまちづくり(子ども主役のイベント)
地域内での情報共有・連携	<ul style="list-style-type: none"> ●校区内で情報交換してよりよいまちづくりをすすめる 例)LED→校区内で計画を立てて安く購入 ●通学路沿いに防犯灯の配置を考える(町内だけでなく、校区内での計画を立てる)
情報提供(住民→行政)	<ul style="list-style-type: none"> ●いろんな意見、要望を区役所などにちゃんと伝える。 ●市からの連絡だけでなく、組の会議での意見も集約して役所へ。

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

窓口	
接遇 <ul style="list-style-type: none"> ●対応がよくない。 ●要望への対応がない。 ●職員が増えた。 ●対応は円滑。よくなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ●要望に対する回答。不可ならその理由など。
業務の取り扱い <ul style="list-style-type: none"> ●建築関係がないなど、区役所で出来ないことが多い。 ●本庁へ行くのが遠い、本庁だと手続きに時間がかかる。 ●時間外の証明発行が便利。 ●住居表示が本庁のみでしかできず不便。 	<ul style="list-style-type: none"> ●区役所で全て出来るようにしてほしい。 ●土木センターとの連携。
まちづくり	
まちづくりの取り組み(観光、PR)	<ul style="list-style-type: none"> ●観光資源(御船手渡し)の宣伝。
まちづくりの取り組み(安全・安心)	<ul style="list-style-type: none"> ●子ども達の安全な通学路の確保。
組織、機能	
区役所等の権限	<ul style="list-style-type: none"> ●区に予算をもっとつける。
施設	
設備 <ul style="list-style-type: none"> ●町役場から区役所になり手狭な感がある。 	
その他	
周辺の状況について 	<ul style="list-style-type: none"> ●駅の近くに塾があるといいと思う。
その他市政についてのご意見 	<ul style="list-style-type: none"> ●耕作放棄への対応をしてほしい。 ●市営納骨堂が西部にできないか。 ●都市計画道路を作って欲しい。 ●上下水道の工事を一緒にしてほしい。 ●合併特例区事業の見直しをしてほしい。

より良い地域を作っていくために、自分たち(住民)ができること

地域活動への参加・啓発

- まちあるき手帳の周知。

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

窓口	
接遇 ●職員の対応がよかった。 ●天明まちづくり交流室の職員はすごく対応がよく、がんばっている。 ●総合案内の対応が良い。 ●出張所には案内係がない。迷っている人に声かけが必要。	
サービスの質 ●職員はがんばっていると感じるが、目配り、気配りをしてほしい。 ●98%ぐらいは、区役所で用事が済む。 ●一斉清掃でシールを貼っていないゴミは回収しない(シールの貼り忘れ)→気配りがほ ●市からの報告書などのコピー代を請求される。	●窓口はひとつで、職員が動いて対応するサービス(高齢者など) ●区役所でしかできないことの受付を総合出張所の職員で対応→柔軟な対応 ●市に提出する書類は無料でコピーしてほしい。
業務の取扱い ●天明総合出張所ですべて間に合っている。	●天明総合出張所で何でもできるとよい(書類の受付、集配など)
まちづくり	
区におけるまちづくり ●南区での催しが盛大になった。 ●区役所主催のイベントや区だよりができた。	●南区全体の会合で、行政から多くの職員に出てきてほしい。
まちづくり交流室(公民館)について ●まちづくり交流室の位置づけがわからない。	
情報発信・情報共有	●広報誌どうしのつながりをもってほしい。 ●区役所でどのようなことができるか情報発信を。 ●地域団体が必要とする情報の提供(地域と仕組みのつなぎ役) ●使える情報(助成金など)を発信すべき。
地域活動支援にあたっての行政の姿勢 ●ハザードマップ作成の際に、そんなに来なくてもよい、という程に職員が来る(危機管理4人、区役所3人、天明2人、計9人⇄地域も9人) ●南区役所職員が直接地元に来てもらえる。 ●えびす祭りが活発で、3年に1回の大祭りのときには南区の職員も参加。	●行政側からもっと地元の方へ出てきてほしい。(情報交換、連携強化) ●地元出身職員でなくても、地元に出向き、マイナスをカバーすればよい。 ●若い世代の活動を応援してほしい。 ●学校の統廃合→地域のつながりを区役所が支援するとよい。 ●行政OBに地域活動に参加してほしい。
補助金関係 ●助成金が不足している(きずなを深める催し物をするためには財源が必要)	
取り組みの方向性	●健康まちづくり、防災訓練、標語づくりなどをきめ細やかに実施(校区→町内自治会)
まちづくりの取り組み(地域交流)	●婚活イベントなどしてみるとよいのでは ●青年団などの組織が必要→出会いの場
その他	●市民活動の話し合いの場所を無料にしてほしい(一般の団体)
組織、機能	
区役所等の権限	●要望事項を達成してほしい(予算をつけてほしい)
組織	●人口減少解消のため、結婚支援課などを作ってほしい
人員 ●地元出身の職員が減った。	●市民活動に精力的な職員を配置してほしい。
連携 ●区役所と出張所の横のつながりがいい。 ●縦割りの弊害→横の話し合いが必要(例:台風の日、同じ敷地内の施設なのに開館・閉館の差があった。命令系統が違うのだから、そろえるべきである)	●横のつながりを密にほしい ●本庁、区役所、出張所の役割分担の整理 ●複数の課題をそれぞれの部署で単独で対応するのではなく、連携して役割を担う
施設	
アクセス ●駐車場があり、利便性がよい。 ●車があれば行きやすいが、公共交通機関の利便性が悪い。 ●区役所が遠いので、書類を持って行くのが大変。	
設備	●様々な市民活動を行うための会議の場所がほしい。
その他	
区役所についての印象 ●学生はあまり利用しない、利用する機会が少ない。 ●何をしているのかよくわからない。 ●個人的なものは出張所ができる。	
その他市政についてのご意見 ●大きい道路がない。逃げ道がない。	●パブリックコメントを幅広く受け付けてほしい。 ●行政は事業の結果の確認を必ず行うこと(市政だよりを配っていない地域があった) ●小学校統合のときに高い建物にしてほしい(避難場所)

より良い地域を作っていくために、自分たち(住民)ができること

地域活動の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ●天明を良くしたい、という熱い思いを持つ。 ●研修会に積極的に参加して、情報を集める。 ●家族・地域が、健康にニコニコして過ごせる。 ●天明地域は地域のつながりが強い。 ●大変だけど、楽しいことも多い。 ●地元へ愛着を持つ。先人、史跡めぐり→青少年育成
自治会等地域団体関係	<ul style="list-style-type: none"> ●各自治会どうしが先輩に学び、きずなをつなぐ→人づくり ●自治会長の任期を2年→4年(継続性の担保)
日常生活での心がけ	<ul style="list-style-type: none"> ●人との日頃からのつながりを大切にす→電話でもすぐに頼める関係づくり
安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> ●防災訓練は細やかにできる。 ●防災訓練は団結して協力できる。
環境	<ul style="list-style-type: none"> ●川をきれいに、米、野菜が育つ環境づくり→自分たちで取り組める ●清掃活動のぼり旗を立てる。 ●水環境保全隊→清掃活動(自治会中心)
健康	<ul style="list-style-type: none"> ●健康づくり(ラジオ体操、グランドゴルフなど) 町内の公民館にラジカセ、CD設置→地域住民が自身で健康に気をつける
地域交流(世代間交流)	<ul style="list-style-type: none"> ●天明校区と南区以外の校区と交流をしたい ●小学生等と協力して、交流の場を作る。 ●伝承遊びを小学校で。 ●子どもすもう大会や神社の祭りを大切にする。 ●川尻神宮の祭りでは、学校を休みなど融通がきく(校長先生の理解が大事) ●えびす祭りには、若い人も来る。 ●若い人が集まることのできればよい。 ●市民のつどい、老人会の芸能大会→地域のつながり ●若い人は動こうとしない。 ●子ども会(小学生)を卒業するとなかなか集まらない ●老人会が盛ん
地域内での情報共有・連携	<ul style="list-style-type: none"> ●歴史を掘り起こし、若い世代に引き継ぐ ●天明協議会から1人ずつ出て、校区の広報誌を作ったらどうか。
行政との関わり	<ul style="list-style-type: none"> ●熊本城マラソンのボランティア協力

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

窓口	
接遇 <ul style="list-style-type: none"> ●役所の書式に無理やり合わせなければならない。(請求書、領収書等)。 ●龍田出張所の対応は良くなった。 ●窓口対応が丁寧。 	<ul style="list-style-type: none"> ●お堅い印象を打破して欲しい。
サービスの質 <ul style="list-style-type: none"> ●手続き内容が一定していない。以前受け付けられても今は駄目なことがある。 ●申出、要望に対して回答がない、または遅い。 ●部署の対応について、判断が甘い。 ●対応が早くなったこともある(市道関係) 	<ul style="list-style-type: none"> ●手続きは一貫したものにして欲しい。 ●不可でも良いから要望へは早めに必ず回答して欲しい。
業務の取り扱い <ul style="list-style-type: none"> ●市役所で処理できていた内容だが今は区役所へ行かなければならない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●受付窓口統一。
まちづくり	
区におけるまちづくり <ul style="list-style-type: none"> ●住民が細やかな意見を言い易くなった。 ●区の特性を活かす取組みが増えた。 	<ul style="list-style-type: none"> ●区役所の目標をハッキリさせるべき。(インフラ等も)
情報発信・情報共有 <ul style="list-style-type: none"> ●広報誌ができてよく分かる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●区だよりには区の特性を載せて欲しい。過去の情報でなく未来の情報を載せて欲しい。 ●区だよりで職場紹介を行う。
地域情報・ニーズの把握 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域へ足を運んだ情報収集。 ●市長も地域にあちこち足を運んでコミュニケーションをとってほしい。
地域活動支援にあたっての行政の姿勢 <ul style="list-style-type: none"> ●申し出について確たる回答、説明がない。遅い。 	
補助金関係 	<ul style="list-style-type: none"> ●福祉協力員への活動資金がほしい。
まちづくりの取組み(観光、PR) 	<ul style="list-style-type: none"> ●若い人が定住できる、Iターンできるまちづくり。
まちづくりの取組み(健康) 	<ul style="list-style-type: none"> ●健康づくりコンテストやスポーツ大会で元気高齢者を増やす。
まちづくりの取組み(ハード) 	<ul style="list-style-type: none"> ●榎木校区にコミュニティセンターを。 ●各戸に呼びかけられる放送設備が欲しい。
まちづくりの取組み(安全・安心) 	<ul style="list-style-type: none"> ●要援護者の支援。 ●ハザードマップを増やして欲しい。 ●空き家を利活用して欲しい。 ●防災無線で早めの避難を呼びかける。 ●避難場所(小学校)の照明設備をきちんと!
その他 <ul style="list-style-type: none"> ●まちづくり推進課へ連絡すると対応が速いことがある。 	
組織、機能	
区役所等の権限 	<ul style="list-style-type: none"> ●区役所の権限をハッキリさせるべき。 ●まちづくり予算等の増強
区役所等の機能 	<ul style="list-style-type: none"> ●龍田出張所を総合出張所へ変更して欲しい。 ●出張所に出前窓口を設置したら。
施設	
アクセス <ul style="list-style-type: none"> ●ゆうゆうバスは不便。 ●駐車場は広い。 ●交通の便が悪くなった。 ●北区役所で会議があると困る。 ●植木の人は近くていい。 ●中央区役所の方が交通の便がいい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●シャトルバスがもっとほしい。 ●ゆうゆうバス見直し。 ●区役所の場所を北区の真ん中へ
設備 <ul style="list-style-type: none"> ●区役所内の配置構成がすっきりしない。 ●建物が暗い。 	<ul style="list-style-type: none"> ●電子掲示板が欲しい。 ●内部の配置構成を明確に。分かりやすい表示板(サイン)。 ●語り合える場が欲しい。 ●消防倉庫の設置。

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

その他	
区役所についての印象 ●使いづらい。行かない。遠くなった。 ●街に出る楽しみが無くなる。 ●区役所ができる前後であまり状態は変わらない。	●区役所で出来ることを訴える。来るといい事がある、役に立つ区役所と地域へ訴える。
その他市政についてのご意見	●高齢者の雇用促進、気軽に働ける場づくり。 ●区割りを再点検して見直してほしい。

より良い地域を作っていくために、自分たち(住民)ができること

地域活動の方向性 ●健康に対する意欲が高くなるよう取組む。健康づくりを積極的に行うまちづくり。 ●安全・安心・人の和が最終目標。 ●災害に強いまちづくり。
自治会等地域団体関係 ●自治会への参画意識を高める。 ●自治会への加入促進。 ●婦人部の再編成。 ●役員会での情報共有。 ●校区各団体とのネットワークづくり。
日常生活の中での心がけ ●地域で困っている事があつたらとりあえず区役所に尋ねてみる。
地域活動への参加・啓発 ●若者の協力者を増加させる。 ●若い人を育てる行事。 ●後継者、次世代のリーダーづくり。 ●まちづくりに意欲、関心を持つ人がどこに申し出ればよいか分かるようにする。
安全・安心 ●高齢者など隣近所の見守り。見守る体制作り。 ●医療、介護、福祉がつながり、認知症になっても安心、最後を迎えられるように。(見守りネットワーク) ●避難場所の周知徹底。
地域交流 ●世代間交流事業。 ●民生委員と一緒にふれあいサロンの開催。 ●学校や地域との連携を密に保っていく。 ●体育協会でのイベント。
健康 ●高齢者引きこもり防止。健康関係催事企画。
行政に対する協力 ●区役所サポーター(登録制)づくり。 ●区役所主催の催事には積極的に参加する。

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

窓口	
<p>接遇</p> <ul style="list-style-type: none"> ●窓口対応は親切で良い。 ●身近になり相談しやすくなった(フットワークが軽くなった) ●まちづくり推進課の職員が親切。 ●職員どうしの話し方に疑問があった。 ●どこに相談に行けばよいか、わかりにくい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●お年寄りや障がいのある方などが一人で区役所に来られるよう職員の自覚も必要。 ●住民への対応は笑顔で。 ●苦情をたらいまわしせず、最後まで責任もって対応。 ●たらいまわしにせず、次の課へやさしく引き継ぐ。
<p>サービスの質</p> <ul style="list-style-type: none"> ●道路の修理等の対応が早くなった。 ●土木の相談をしたが、改善されない。 ●市役所時代よりは小回りがきくようになったので、利用するようにしたい。 ●「やりませう」と言ってやらない。人によって対応速度が違う。 ●区役所制になってから、苦情の対応が早くなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ●休日・時間外開庁を(情報セキュリティ対策も十分にしてから) ●まちづくり推進課がまち交のように土日にもあいているとよい。 ●必要なときには出張してくれて手続きができるとよい。 ●できないときはできないと返してほしい。 ●職員の資質の向上(横の連携、課題意識を持つ、PDCA視点、公僕意識等)
<p>業務の取扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ●権限委譲により、県土木事務所まで行かず、北部で済むようになってよかった。 ●地縁団体の設立や文化財埋蔵地の申請等が北区役所でできて、便利がよくなった。 ●証明書発行等は今までどおりなので、不便はない。 ●北部でほとんど手続は済む。 	
<p>まちづくり</p>	
<p>自治会等地域団体関係</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●転入者へ自治会加入をすすめてほしい。 ●自治会未加入者の扱い。区としてどう考えるか。 ●自治会活動に具体的な助言をしてほしい。 ●地域の役員が少ないので、職員も入って役員決めを手伝ってほしい。
<p>区におけるまちづくり</p> <ul style="list-style-type: none"> ●北区独自の取り組みが行えるようになった。 ●各区ごとでイベントが増えたが、各区で格差が出た気がする。区どうしの関わりがない? ●区独自の取り組みについて、全体的な広がりが見えない。 ●バスツアーの無料はよくない。有料にすべきである。 ●区フェスタと一斉清掃が同一日 ●行事が増えた。 	<ul style="list-style-type: none"> ●全市均一にこだわる必要はない。 ●若い世代対象のイベント(バスツアーなど)を増やす。若い世代が区のことを知らなさすぎる。 ●市はトップダウンできたが、区になったので、区民主体に移すべき。 ●区役所に行きたくなるような仕組みをつくる。 ●地域の実情に応じたサービスが大切。 ●区民と区の連携が重要 ●コミュニティづくりは、今と昔は違う。区との連携必要。
<p>情報発信・情報共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ほくぶ通信(毎月発行)は誰も見ていないので、もったいない。 ●広報の見た目、見せ方が下手。 ●「詳細はインターネットで」では困るときがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ●区だよりの内容を充実→いつも似通っている。 ●役所内で情報交換をして、ワークショップ等何度でも出なくて良いように ●今回のような説明を各自治会等へ出向き、やってもらいたい(住民ひとりひとりへ周知)
<p>地域情報・ニーズの把握</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●小中学校に出向いて意見を聞いてみたら。子どもの参画、学生との連携 ●自治会より若い方など一般の人を集めて、いろんな意見を聞いてほしい。 ●地区(大字)ぐらゐを回ってワークショップすべき。 ●提案しやすいシステムが必要。
<p>地域活動支援にあたっての行政の姿勢</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●住民主体で取り組みを行うときは、いろいろとサポートしてほしい。(親身に相談にのってほしい) ●地方自治のめざすものとは、「このまちに住んでよかった」と住民が感じることであると聞いたことがある。まさに北区のスローガンである。ぜひ地域の力を引き出すような施策、行政指導を期待しています。 ●住民パワー活用のための仕組みづくり。 ●役所がすると金がかかる(委託料など)が、地域住民でやると安くすむこともある。 ●職員がもっと現場に出て、見て、話すことが大事。(日常的にも、地域行事等へも) ●区役所職員は区の状況を知るべきだ。 ●まちづくり支援機能強化とは・・・? 継続的なアドバイスがほしい。
<p>補助金関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ●補助金が出るまで時間がかかりすぎる。 ●1年目→補助金申請の仕方に苦心、2年目→補助金満額申請はしなかった ●書類提出が多すぎる(自治会長) ●補助金の手続が煩雑で老人会組織を解散したところもある。 	<ul style="list-style-type: none"> ●必要なものに出す、不要なものに出さない。 ●補助金を平等に与えてほしい。 ●地域の祭りに補助金 ●地域役員になった人に補助金を出してほしい(役員のなり手がいない) ●活発な地域活動を補助してほしい。 ●神社内の指定木の剪定に対して補助←こういう小さいところから補助
<p>まちづくりの取り組み(地域交流)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●急速に進む高齢社会に向け、近隣のコミュニティの構築が必要。行政が思い切った支援を! ●蛍の鑑賞会の際、近隣住民に迷惑がかからないような支援をしてほしい。
<p>まちづくりの取り組み(健康)</p> <ul style="list-style-type: none"> ●保健師の働きが、回を重ねるごとに立派になっている。今後に期待している。 	
<p>まちづくりの取り組み(環境)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●イノシシ対策
<p>まちづくりの取り組み(安全・安心)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ハザードマップを実践的なものに(区からのアドバイス) ●高齢者社会について、子育て中の父母対象の啓蒙等の企画を望む
<p>組織・機能</p>	
<p>区役所等の権限</p> <ul style="list-style-type: none"> ●各区長の権限が小さい(少ない) 	<ul style="list-style-type: none"> ●区長の権限をもっと強く。 ●区長は公募で。もっと若い区長 ●区にお金の使い道を決める決定権を与えてほしい。
<p>区役所等の機能</p> <ul style="list-style-type: none"> ●区と本庁の役割が見えない ●区役所と出張所で利用できるサービスの違いがわからない(知らない) 	<ul style="list-style-type: none"> ●出張所機能の強化。 ●地域のまちづくり専門の担当者をおいてほしい。
<p>組織</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●出張所をなくすことはやめてもらいたい。
<p>人員</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ゴミ収集などの職員数にムダが多い(委託→2人、職員→3人) ●入り口の総合案内に二人必要なのか? 	<ul style="list-style-type: none"> ●地元の職員を区役所に配置してほしい。 ●職員の異動は頻繁にせず、地域と連携してほしい。 ●人材の適正配置を。 ●出張所の職員数を減らさず、増やして住民と関るべき。
<p>連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ●区役所と本庁の連携が不十分で両方に報告が必要なきがある。 	<ul style="list-style-type: none"> ●縦割りではなく、内部で横の連携をしっかりと取る。(業務連携、情報共有)

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

施設	
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ●遠くて不便。 ●車がないと交通の便が悪い。バス一本で行けない。 ●ゆうゆうバスのルートに区役所以外の目的がもてない。 ●バス代を自治会が負担する実験をした。
設備	<ul style="list-style-type: none"> ●バスルートを見直してもらいたい。 ●ゆうゆうバスよりタクシー等の補助を出すほうがよい。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●案内看板が少ない ●出張所の花壇の草がいつもびている。
区役所についての印象	
<ul style="list-style-type: none"> ●区役所に行くのはまちづくり推進課のみ。 ●区役所を使う人は少ないと思う。 ●自治会長になったから、行く機会ができた。逆にやめたら行く機会がない。 ●区役所と出張所で利用できるサービスの違いがわからない(知らない) ●区役所はできたばかりで方向性が見えない。 ●行きやすくなった。 ●行政サービスがかわってきた。 	
その他市政についてのご意見	
<ul style="list-style-type: none"> ●委託業者に任せすぎ。 ●開発許可 瑕疵責任 性善説 ●お金のムダが多い。 	<ul style="list-style-type: none"> ●人口増加対策を(市営住宅建設、大企業誘致、西里の調整区域撤廃、子ども医療負担減等) ●地域の農家の後継者問題を行政でやってほしい。(後継者関係の部署を作る等) ●限界集落対策 ●高齢者社会への対応、ビジョンは? ●西里駅周辺を栄えさせてほしい ●経済活動が活発になるような政策支援を ●植木バイパスの渋滞の解消 ●住民のための総合病院を ●特化、自由、特徴のある行政 ●生活保護認定のチェックを十分に

より良い地域を作っていくために、自分たち(住民)ができること

地域活動の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ●ふれあいのあるまちづくり ●障害者、認知症の方々にも住みやすいまちづくり ●元気な高齢者が周りの高齢者を支える、支えあう ●社会的弱者にやさしいまちづくり ●認知症の方々の居場所づくり ●やる前はいろいろ言うが、やるとがんばってくれる。 ●地元のことなら、みんながんばってくれる。 ●まちづくりの単位で活動の幅が異なる。
自治会等地域団体関係	<ul style="list-style-type: none"> ●川上校区に存在するボランティア会が地区の役に立つように有効に活用する。 ●旧住民と新住民のかかわり→縦割りの関係→自治会長と民生委員の仲が悪く情報共有できない。 ●老人会などの組織づくり→元気な人が多いので、その力を活用。 ●老人会に入りたがらない(名前を変えても)
日常生活での心がけ	<ul style="list-style-type: none"> ●あいさつが気軽にできる地域に ●隣人に関心をもつ(あいさつをする) ●ゴミ出しやさりげない見守り等、自分ができるところを、みんながやる。 ●隣近所の見守り。 ●できる範囲で活動する。
地域活動への参加・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ●地域の行事に参加する ●若い世代の参加 ●各年代層が参画できる自治会づくり ●アパートの住民が地域活動に参加できるようにする。
担い手	<ul style="list-style-type: none"> ●地域活動の担い手不足
環境	<ul style="list-style-type: none"> ●環境保全隊など住民パワーを活用する。
地域交流	<ul style="list-style-type: none"> ●子どもたちとお年寄りが一緒にできる行事をする(昔遊びなど)→広がりが必要 ●地域の人どうしの交流拠点を作る。空き家などを整備して地域の人で運営を考えていく。例えば、ちょっとしたカフェや子どもが遊べる場など ●パークゴルフなど楽しく集まる場をつくる。 ●サロンで子ども会と活動 ●北区全体で合同の催しの開催 ●北区の校区対抗パークゴルフ大会を北区体協が主催 ●「個人情報」という言葉を盾にとりすぎる。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●田原坂の活性化

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

窓口	
<p>接遇</p> <ul style="list-style-type: none"> ●職員の対応が以前よりよくなった。 ●総合案内の対応が良い。 ●「お昼だから」と待たされたことがある。 	
<p>サービスの質</p> <ul style="list-style-type: none"> ●待ち時間がなく、処理時間が早い。 ●職員の動きが早く、回答も早くなった。 ●お金がかからない事案はすぐ対応してくれるが…。 ●土木関係の対応は時間がかかる。予算のことをすぐ言われる。 	
<p>業務の取り扱い</p> <ul style="list-style-type: none"> ●本庁でしか取り扱っていなかった業務が区役所でもできるようになった。 ●たらいまわしがある。(特に土木相談)土木相談については行政相談員に相談したほうが間違いないと感じている。 	<ul style="list-style-type: none"> ●休日開庁して欲しい。
まちづくり	
<p>自治会等地域団体関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市役所内で取りまとめる課が無い。(広報が多い。) 	<ul style="list-style-type: none"> ●新任自治会長へのアドバイスを1月、2月にやって欲しい。 ●職員が地域(自治会長)への勉強会実施 ●自治会の空家対策を支援して欲しい。 ●自治会の担い手不足への対策をもっとすべき。 ●自治会活性化の後押し
<p>情報発信・情報共有</p> <ul style="list-style-type: none"> ●市全体の動きが見えづらい。 ●熊本市から取り残されたような気持ちになる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●積極的な情報発信をして欲しい。 ●市全体の情報をきちんと地域へ伝えて欲しい。(MICEなど) ●行政がモデルケースの情報を発信していく。 ●南区のイベント情報を区内PTAに情報提供することで参加人数を増やす ●市民から出た意見を地域にフィードバックして欲しい。→決まった後ではなく、途中経過を情報提供して欲しい。
<p>地域情報・ニーズの把握</p> <ul style="list-style-type: none"> ●住民の(少数)意見を聴きすぎる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●地域の人材発掘 ●校区単位のワークショップの実施 ●住民の少数意見ばかり取り上げるのはいかがなものか。
<p>地域活動支援にあたっての行政の姿勢</p> <ul style="list-style-type: none"> ●職員が地域に出てくるようになった。 ●まちづくりに関する寄り合い、会議が多すぎるのでまとめて欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●本庁と地域を結ぶ架け橋としての役割を積極的に担って欲しい。 ●地域と行政と一緒に考えて欲しい。 ●役所にはリーダーシップを持ってやってもらいたい。 ●毅然として住民に当たってもらいたい。 ●地域と行政それぞれの窓口について、地域では校区自治協が窓口として明確だが、行政側は担当課がバラバラ。行政側の窓口の一本化を進めてもらいたい。 ●市職員のOB人材の活用
<p>補助金関係</p> <ul style="list-style-type: none"> ●補助金の使い勝手の悪さ ●昔からの取り組み(イベント等)についての補助金が欲しい。 	<ul style="list-style-type: none"> ●自治会活動の補助金を増額して自治会会員相互のコミュニケーションに使わせる。 ●地域での「飲み会」に補助が欲しい。 ●町内のイベント運営のための補助が欲しい。
<p>まちづくりの取り組み(地域交流)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●区民と一緒に大きなイベントの開催 ●親子で参加できる子育て関係のイベント ●地域と地域をつなぐ役割を強化する。 ●参加者が楽しめるような集いの場・機会を作る。 ●魅力あるイベントづくり
<p>まちづくりの取り組み(観光・PR)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●川尻地区の史跡の利用活用に専門家の力を利用する。
<p>まちづくりの取り組み(公共交通)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●バスの路線整備(国道を通るように)
<p>まちづくりの取り組み(健康)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●多くの人が参加できる健康づくりのためのイベント ●人が集まって体を動かすイベントを開催する。
<p>まちづくりの取り組み(環境)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ゴミの問題を考えて欲しい。 ●空き缶の持ち去りについて、持って行く人を取り締まるのではなく、空き缶を買い取る業者を取り締まる取り組みは出来ないか? ●ゴミ出し:ルール違反者に対して厳しく対応をすべき ●ゴミ出しにおけるモデル校区を設定し、地域のお手本を作る。 ●ゴミ出しルールの周知(特に自治会未加入者に対して) ●地域を絞って水使用量を出す。 ●区独自で節水運動
<p>まちづくりの取り組み(ハード)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●通学路の整備にもっと力を入れて欲しい。必要などころには予算を出すべきだと思う。
<p>まちづくりの取り組み(安全・安心)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●空き家を買って、人を住ませるような施策はできないか?
<p>その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ●まちづくりのイベント面では北区がリードしている印象を受ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ●まちづくり予算の確定を早めの時期にして欲しい。 ●ボランティア活動普及への教育啓発

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

組織、機能	
区役所等の権限 ●本庁に予算があり、区役所に権限がない。 ●予算がないため区役所の業務が中途半端になる。	●要望事項への対応を区専決でできないか？ ●イベントへの補助金等、区のほうで積極的に予算を取ってほしい。
区役所等の機能 ●切手、証紙、証明写真機が置いてないので不便。 ●駐車場が広い	●区作りにしても校区単位なので、専任職員を設けたらどうか？ ●区割りや校区割りを区役所のほうで考えてもいいのではないかと？
施設	
アクセス ●場所がはっきりしていて分かりやすい。 ●区役所に行くのに交通渋滞がなく、早く行ける。 ●交通の便がよかった。 ●高齢者の方を考えると、交通の便から5区役所は遠い気がする。 ●設置場所が僻地で遠い区役所もある。 ●交通アクセスが悪い。車でないと行けない。	
設備	●地域の集まりができる場所が欲しい。
その他	
区役所についての印象 ●区民としての意識が高まった反面、市民意識が薄まった。 ●区役所は身近に感じる。 ●「敷居」が低くなった。	
その他市政についてのご意見 ●西部土木の対応がよかった。 ●西部土木は融通がきかない。 ●女性の活用がよくない面が出ている。 ●個人情報保護法の弊害が出ている。 ●役所には暇な課はまだあるのではないかと？	●子どもの医療費補助の拡大 ●役所も原点に戻って施策を見直す必要があると思う。 ●子どもの教育にもっと力を入れるべき。 ●人口の増加、定住政策により、一つの町が生まれるような政策ができないか？ ●宅地供給により、人口増減政策の実施 ●南区全体の地域用途の選別が必要なのでは？

より良い地域を作っていくために、自分たち(住民)ができること

地域活動の方向性 ●住みやすい街にするために、キレイなまちづくりを目指す。 ●行政に要望するばかりではダメ。
日常生活での心かけ ●防犯等の面から、隣近所との付き合いを深めること。
地域活動への参加・啓発 ●役員だけの参加ではなく、住民全体で参加する。
安全・安心 ●防災、防犯に関し、高齢者の手助けを実施。 ●防犯、防災の班を作り、チームワークで活性化させている。
環境 ●資源ごみを回収して補助金がもらえるよう住民にゴミだし方法を指導する。 ●3号線のクリーン作戦を行っている。 ●資源物を分別し、業者に回収を依頼→地域(自治会)の収入源に。
地域交流 ●親と子をセットにして巻き込むイベントを開催する。 ●子ども会の行事を復活させたい。 ●高齢者と子どもの交流を実施。
健康 ●病気になるらないために健康づくりに励む。1人1日700メートル歩く。 ●グラウンドゴルフは人が集まる。
行政との関わり ●イベントのアイデアを出す。

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

窓口	
接遇 ●窓口対応がよくなった印象。 ●職員の笑顔がすばらしい。(総合案内)	
サービスの質 ●窓口の待ち時間が短くて済む(人が少ないので)	
業務の取り扱い ●花園総合出張所になり機能拡充したので便利になった。	
まちづくり	
自治会等地域団体関係 ●市からの文書が多すぎる。(市の横の連携が取れていないからではないか) ●自治会の代表があまり地域の意見を取りまとめていない現状もある。 ●地域の役員に全部仕事をしておろしていただくのではないかと不満がある。 ●自治会、自治協の負担が大きくなっている気がする。	
自治会長の研修も新人、ベテランを分けて実施する。 ●会計処理1つ取っても校区、町内でバラバラ。統一を図るべき。 ●自治会経費等の情報公開を進めるべき ●自治協議会や自治会の位置付けを自治基本条例で規定すべきではないか。 ●自治協議会に何でもやらせず。権限も与えるべき。 ●自治協議会に市職員を派遣してもらいたい。 ●自治協議会の役割、活かし方について、市の考え方を知りたい。	
まちづくり交流室(公民館)について ●まちづくり交流室が何をしているのか分からない。	
●まちづくり交流室の機能拡充。人の配置。 ●若い人向けの講座が欲しい。(パソコン、料理に興味があるが、敷居が高い)	
情報発信・情報共有 ●広報、周知ができていない。 ●まちづくり、区役所の職員は、本庁の情報を持つておく必要がある。	
●区役所から情報発信をしてほしい。(地域の情報など) ●若い人向けの情報発信の場がほしい。	
地域情報・ニーズの把握	
●校区で行っている行事を知ってもらって、計画・立案などの提案をしてほしい。 ●地域住民の要望、要請についてもっと耳を傾けるべき。(鉄道高架下利用など)	
地域活動支援にあたっての行政の姿勢 ●交通指導のとき挨拶してくれる。←イベントで顔を合わせているため ●職員が地域に入っていく姿勢が見えない。	
●区の職員が地域に積極的に出て参加してほしい。(地域の集まりに参加など) ●校区のイベントに区役所の若い職員の参加を望む。(区長や課長ばかりが参加) ●地域の主催イベントに行政もかかわってほしい。 ●職員〇日は地域イベントに参加してほしい。 ●市への要望について、自治会側に立ち、助言をしてほしい。 ●地域と学生などをつなぐ役割を行政は担うべき。(行政から学生にアプローチ) ●若い人たちにも区について考えてもらうような取り組みをすべき。 ●校区の特性を生かした支援がほしい。 ●住民から集めた意見は、実現に向けた努力をすべき。	
補助金関係	
●まちづくりに助成金をつけてほしい。 ●地域活動の助成金の充実(役員手当等の充実) ●各区の個性、特性に合った助成をしてほしい。	
まちづくりの取り組み(人材育成)	
●地域のまちづくりリーダーの育成(自治会長、公民館長等)。育成研修実施。	
まちづくりの取り組み(地域交流)	
●保健師がイベント(例:ふれあい給食会)に参加してくれるのはありがたい。 ●「ふれあいいいききサロン」「子育てサロン」→社協、保健師、包括支援センターで参加 ●「子育てサロン」は広報誌に載せているため校区外からの参加も多い。 ●講座の発表の際に、花園の社会福祉協議会が協力してくれてありがたい。 ●縦割りのイベントが多い。 ●障がい者との合同で作成している竹製品の活用ができていない。	
●山、海、平野でのグループ作り。グループ別交流、研修会の実施。 ●区役所での催しや若い人が参加できるイベントがあった方がよい。 ●経験がある人と若い学生が交流する機会があるとよい。 ●作成する物品に工夫が必要(補助金が必要)	
まちづくりの取り組み(環境)	
●ゴミの分別や不法投棄について、対策をとってほしい。 ●有害動物(カラス、イノシシ)対策を取ってほしい。 ●井芹川のクリーン作戦に参加してほしい	
まちづくりの取り組み(安全・安心)	
●住民が使えないハザードマップは不要。	
●高齢者の孤独死の問題に取り組んでほしい。 ●空家対策を進めて欲しい。(税金がからんでいる)	
その他	
●ボランティアをやりたいが、どのように関わっていいのかわからない。	
●井芹川でヤギなどの動物を養う。 ●子ども会の育成に学校も協力すべき。	
組織、機能	
区役所等の機能	
●市役所と区役所の業務が重複しないことが重要。	
区役所等の権限	
●業務は、区役所が中心でやれるようになってほしい。(予算など)	
人員	
●まちづくり交流室の人員が絶対的に不足している。 ●住民の数に対し、職員の数が少ない。	
連携	
●市役所、区役所、出張所等の横の連携が取れていない。	

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

施設	
アクセス	<ul style="list-style-type: none"> ●距離が遠く、交通の便が悪い。 ●直通のバスがないので、高齢者は不便だと思う。
設備	<ul style="list-style-type: none"> ●窓口の表示が分かりやすい。スペースが広い。 ●駐車場が広くて便利
その他	
区役所についての印象	<ul style="list-style-type: none"> ●2年半過ぎて、うまく動き始めていると感じている。 ●区役所は閉ざされた感じがあって身近には感じない。 ●区役所の存在する意味が不明。 ●利用したことがない。
周辺の状況について	<ul style="list-style-type: none"> ●区役所の周辺に食事、買い物ができる場所がないので、ついでの用足しなどができな ●海、山、平野がある西区は、行政的に難しい。 ●親の都合で子ども会に入らない家庭も多い。 ●地域内の縦のつながりがなくなっている。
その他市政についてのご意見	<ul style="list-style-type: none"> ●土木部門の管轄が区で別れていないので利用しにくい。 ●バス停の移動について、国が管理している。 ●市役所(中央区役所)を利用している。 ●ワークショップにもっと参加者を増やす工夫が必要

より良い地域を作っていくために、自分たち(住民)ができること

地域活動の方向性	<ul style="list-style-type: none"> ●助け合いの心がみなぎる地域を作りたい。 ●高齢化対策の見本となるような地域としたい。 ●行政に頼らないまちづくり ●地域でお金を稼ぐ地域づくり(鹿児島県の例) ●議員さんも区として選ぶことになる。区としてまとめる必要がある。 ●地域づくり、まちづくりは楽しいことが大事。 ●全て地域でやることは無理 ●学習したことを発表する。地域に還元する。
自治会等地域団体関係	<ul style="list-style-type: none"> ●自治協議会の組織の中に若い人も入れて意見を聴く。 ●自治協議会内に老人部、子ども部を設置。
日常生活での心がけ	<ul style="list-style-type: none"> ●情報は自分で見ようとしないと見えない。友達から聞くなどする。
地域活動への参加・啓発	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢者がまちづくりの中心になっている現状→まちづくりに若い人(学生)の参画が必要。 ●老人会の活性化(会がなくなった町内もある。) ●学生は、情報をもらえると参加しやすい。
安全・安心	<ul style="list-style-type: none"> ●通学路の樹木処理を自治会、PTA、学校で協働して行った。 ●大学で防犯の見回りをしている。
健康	<ul style="list-style-type: none"> ●認知症: 予防は地域、なつてからは国、県、市が考えてもらう。
地域交流	<ul style="list-style-type: none"> ●地域の公民館で老人向けの憩いの場をつくる(自由に毎日開けて過ごせるように) ●耕作していない畑を使ってソバ作りの仲間を作りたい。 ●学生の研究発表をいきいきサロンでやってもらったら交流ができた。 ●認知症サポーター: 結びつき、交流があればうまくいくと思う。 ●隣保単位の親睦→町内の強化につながる。 ●自分が楽しむ気軽なイベントが欲しい。
行政との関わり	<ul style="list-style-type: none"> ●道路や公園の管理(簡単なもの)は地域に交付金を出して任せてみてはどうか。また、その際の手続きは簡単にできるように。
その他	<ul style="list-style-type: none"> ●本妙寺山公園に展望施設を整備したい。

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

窓口	
接遇 <ul style="list-style-type: none"> ●サービスは良くなった。 ●相談への対応は早い。 ●職員があいさつしない。 	<ul style="list-style-type: none"> ●区民から見られていることを意識して欲しい。 ●サービス精神を持った対応をしてほしい。 ●フロアマネージャーの設置等、案内サービスの向上。 ●職員による来庁者への積極的声かけ。 ●窓口混雑予想が欲しい。
サービスの質 <ul style="list-style-type: none"> ●職員が多い割りに時間がかかる。 ●対応職員が困っていても他の職員は助けない。 ●約束していたのに、担当職員が当日休んでいた。(本庁) ●相変わらず縦割り。 ●電話などでのたらいまわしがなくなった。 	<ul style="list-style-type: none"> ●出来ないことには明確な説明をして欲しい。 ●陳情、依頼等の進捗状況が検証できるシステムが欲しい。 ●区内行政サービスの均一化。
業務の取り扱い <ul style="list-style-type: none"> ●教育関係の窓口がない。 ●本庁まで行かなくて済む。 ●無駄な行政サービスが多い。 ●パスポート休日受取は不便。 	<ul style="list-style-type: none"> ●教育関係も含めた総合窓口設置。 ●福祉施設等の詳細情報を提供して欲しい。 ●校区別に巡回するサービス提供。 ●行政が外へ出てサービスする仕組み。 ●時代に合わせたスピード感あるシステムの導入。 ●コンビニでの電子交付。 ●コミセンでの証明書発行。 ●証明発行委託。
まちづくり	
自治会関係 <ul style="list-style-type: none"> ●まちづくり推進課へは自治会から話しやすい。 ●自治会への文書が多すぎる。 	<ul style="list-style-type: none"> ●自治会未加入者の問題を解決してほしい。 ●マンション住民の地域活動参加。行政で整備。 ●マンション建設の際自治会加入について説明。 ●住民の転出入情報を自治会へ。 ●自治会は任意団体でいいのか？
情報発信・情報共有	<ul style="list-style-type: none"> ●区イベントの広報のしかたを考えてほしい。 ●情報発信の内容充実とスピードアップ。 ●職員が地域に出て話をする仕組みづくり。 ●福祉施設などの詳しい情報の提供をしてほしい。
地域情報・ニーズの把握	<ul style="list-style-type: none"> ●住民意見聴取のための仕組み ●意見をもっと聴くために出て来て欲しい。
地域活動支援にあたっての行政の姿勢 <ul style="list-style-type: none"> ●町内行事に市職員が出ない。 ●区長は校区の行事に良く出る。 ●職員が出てくるようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> ●職員が区民との触れ合いを意識して行動。 ●参画と協働の推進。 ●職員が先頭に立って社会貢献。 ●自治会長、老人会長、民委の後継者不足。区役所職員へ退職後は意識するよう教育。 ●地域役員の勉強をして退職後は役員に。 ●市職員自治会加入率向上。
補助金関係 <ul style="list-style-type: none"> ●組織の連絡会等はずくられるが予算はない。 ●自治会、老人会の補助金申請が区役所でできて便利。 	<ul style="list-style-type: none"> ●防犯カメラ設置増、補助金対応。
まちづくりの取り組み(地域交流)	まちづくりの取り組み(地域交流) <ul style="list-style-type: none"> ●明るいスポーツ大会でのまちづくり。 ●住民同士が意見交換できる場の提供。
まちづくりの取り組み(安全・安心)	<ul style="list-style-type: none"> ●防災体制強化。(消防署、警察と連携強化) ●区役所職員自体がレベルの高い防災訓練をする。 ●高齢者を見守るシステムを考える。
その他 <ul style="list-style-type: none"> ●コミセンの運営を地域に任せて利用しやすくなった。 	
組織、機能	
組織	<ul style="list-style-type: none"> ●区役所への出張所統合。 ●人口バランスを検討した出張所配置。 ●お困りごと受付課設置。
連携	<ul style="list-style-type: none"> ●市、区、県の連携強化。 ●区役所と区役所の連携が必要。 ●高齢介護福祉課と社協の連携。同様に他課も。

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

施設	
アクセス ●車での利用は便利だが、公共交通では不便。 ●駐車場は車の出し入れがしにくい。 ●駐車場に誘導員がいて利用しやすい。	●高齢者も利用しやすい交通機関利便性。 ●区役所直行バス増加。
設備 ●窓口の表示が分かり易い。 ●駐車場が広がったので便利。 ●1F事務室が手狭な感じがある。 ●区役所の建物がきれい。 ●節電の影響で暗い。工夫すべき(BGM、カベ紙、ユニフォーム、対応)	●ATMがほしい。
その他	
区役所についての印象 ●住民に近くなった。 ●住民との対話が近くなった。	
その他市政についてのご意見 ●画図校区に行政施設がない。 ●食堂をもっとPRすべき。	●市のデータベースは一本化して欲しい。 ●コスト意識。

より良い地域を作っていくために、自分たち(住民)ができること

地域活動の方向性 ●人的資源の積極的活用。退職教師など。 ●女性がもっと活躍できる場。 ●コンパクトシティとして成長する区。 ●バランスのとれたまちづくり ●孤独死のないまち。 ●児童虐待のないまち。 ●災害に強いまちづくり。 ●行政に頼るばかりでなく、住民でできることはやっていく。
自治会等地域団体関係 ●自治会と民委連携。 ●地域でのやる気の差がある。(自治会によって違う)
日常生活での心がけ ●あいさつが溢れるまちづくり。 ●絆、ふれあいの強化。ネットワーク拡大。 ●隣人への声かけ。
地域活動への参加・啓発 ●役員に若い人を。 ●自治会が行っていることを住民に訴える。 ●自治会に加入していない人は今後加入して地域とつながってほしい。
安全・安心 ●災害時の安否確認。 ●自主防災組織作り。確立。 ●自主防災計画。演習。組織強化。消防団OB参加。 ●街灯のLED化。 ●町内住民台帳整備。
地域交流 ●行事を盛り上げる。
地域内での情報共有 ●住民も自治会からの文書をもっと読んでほしい。 ●地域として必要な情報は共有すべき。
情報提供(住民→行政) ●空き家の把握。
行政に対する協力 ●アイデアの提起。

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

窓口	
接遇 ●身近になった。職員の方が穏やかな印象。 ●職員の対応が良くなった(丁寧、親切、窓口での声かけ)。 ●区役所の窓口対応が悪い。名前を呼ぶときに「様」をつけない。	
サービスの質 ●業務の処理が早くなった。(住民票の発行等) ●職員がまだ慣れておらず、知識不足。 ●福祉面のサービスが良くないようだ。	●サービスの均一化、質の向上をしてほしい。 ●職員資質の向上(窓口対応、勉強不足)
業務の取り扱い ●パスポートが区役所で取れるようになって便利。 ●道路に関して、市役所に言うのか区役所に言うのか分からない。	
まちづくり	
自治会等地域団体関係 ●自治会の仕事が多くなった。	●自治会加入のアプローチを区役所に対応する。(住宅開発業者への周知等) ●上から目線ではなく、自治会長の立場を考えて対応すべき。 ●自治会等地域の団体を把握し、組織の拡充、強化、活性化のための助言、提案を。 ●自治会の集まりに職員が参加する。⇒職員はお願いがあるときしか参加しない。
まちづくり交流室(公民館)について ●春日校区が西区になり、公民館の管轄変更で五福公民館の情報が回覧されなくて不便。	●区役所区域の枠を外し、五福公民館の情報を回覧してほしい。
情報発信・情報共有	●広報のやり方をもっと工夫すること。 ●若者も興味を持つようなイベントで市の活動を知らせて欲しい。 ●若者にまちづくり情報を発信する場を設置してほしい。 ●回覧板をみてもらう工夫。(3枚以内に作る等) ●アンケート等を取るのはいいが、その後の検討の途中経過の情報も出して欲しい。 ●意見を言った結果をもっと公表し、市政に興味を持ってもらう。 ●説明責任を果たす。 ●住民の自主活動を促進して欲しい。(制度や活動例の広報、周知) ●区役所のできることやボランティア情報を知らせて欲しい。
地域情報・ニーズの把握 ●意見交換の場があって好印象 ●意見を「言った」、「聴いた」だけで進捗状況を教えてくれない。 ●アンケートが多いが、意見は言いにくい。	●地域の意見を尊重して欲しい。意見交換の場を増やしてほしい。 ●市民の話をもっと聴き、きちんと消化して返してほしい。 ●職員が現場を見て現状、課題を適切に把握してほしい。 ●婦人会等女性の集まりが無い地域が増→市(区)は状況を把握していくべき。 ●若者の意見を取り入れる場をもっとつくる。(職員が学校に出向く等) ●連合会の会合には毎回参加してほしい。 ●意見を引き出す方法を考える。 ●区政モニターを各区に設置(懇話会は行政が選んだ人)
地域活動支援にあたっての行政の姿勢 ●職員が地域に出てくるようになった。 ●地域の問題を職員に言ってもすぐ来てくれない。 ●区の職員は協力的。	●地域が実情を知っているのだから、地域に入り込み協働した行政をしてほしい。 ●住民で企画運営できることが多いので、それを支援してほしい。 ●地域の実情に沿った行政をしてこそビジョンを達成できる。地域に根ざした仕事を。 ●職員(区役所も本庁も)が地域に出てきてほしい。(地域の現状を見て回ってほしい) ●現職員、職員OBの方が地域内でもう少し活動されたらどうか。 ●市職員OBの活用(地域アドバイザー、連絡役、etc) ●地域の旧来のやり方に問題があるときは、役所が積極的に動いてほしい。(ゴミ等) ●町内レベルの取り組みへも介入してはどうか。 ●区の財産をもっと活用できるよう考える。 ●自治基本条例や、市のビジョンはすばらしい。これを一歩ずつ具体化して欲しい。
まちづくりの取り組み(人材育成)	●まちづくり職人を育ててほしい。
まちづくりの取り組み(地域交流) ●地域のコミュニケーションが取れていない。 ●水前寺周辺の取り組みが不足している。(イベント、まつりなど大規模なものがあると良い。) ●地域に密着したイベント(バスツアー)などは良い。	●住民間の交流を強めるようなまちづくりをしてほしい。 ●若者と高齢者等、地域住民が交流できる場がほしい。 ●老若男女、様々な年代が参加できるようなスポーツ交流をやって欲しい。 ●MICEの中にスポーツができる施設や市民の交流できる施設があると良いのではないかな。 ●自由に集まって自由に意見を述べる場を設置してほしい。 ●いろいろなイベントを企画してほしい。(全市的な大きな祭り、花火大会など)
まちづくりの取り組み(ハード)	●必要なものは市で計画的に整備して欲しい。 ●まちづくりに関するハード面の支援も必要(案内看板や防犯灯など) ●地域住民のことを考えた公共事業をすべき ●市の中心部に公園のような広場がほしい。(人が集まったり、憩いの場となるような)
まちづくりの取り組み(安全・安心)	●安全安心なまちづくりをしてほしい。 ●職員が事前に地域の状況を知り、危険箇所を把握して災害時に柔軟な対応を。 ●場所場所に応じた避難所が必要。 ●防犯灯については、抽選ではなく、市が計画的に。 ●24時間、家の外の電気をつけておくよう呼びかける。 ●春日校区の避難場所である春日小学校は裏山が危険地帯として、未だ森都心プラザを避難場所として追加してある状況だが、早急に安全整備をすべき。
その他 ●老人会の予算をどこに言ったらいかが分からない。 ●コミュニティが無い地域への支援は時間と金がかかる。 ●区で団結して考えるような雰囲気が出て来た。 ●春日校区は駅周辺にあたり、領域権限が国、県、市、JR等に分かれているため、まちづくりに係る問題解決の窓口が複雑で、情報収集や要望等がしづらく、要望等への対応も不明確である。	●人口を増やす対策を。 ●民間の力(企業)とも協力してアイデアを出していく。
組織、機能	
区役所等の機能 ●区で処理できることが増えて便利になった。どこの区役所でも手続きが出来て便利。 ●市役所と区役所の違いが分かりづらい。 ●市で担当部署が一つだったときよりも「ささえりあ」の業務がやりやすい。	●相談窓口機能を充実させて欲しい。 ●何でも相談できる場所であるべき。 ●校区担当の職員やまちづくりのフリーアドバイザー職員を置くべき。 ●同じ市なので、意見の取次ぎなどすべき。
区役所等の権限 ●区長に権限が無い。	●まちづくり推進課により強い権限を付与して欲しい。 ●区で財源を持ち、区議・区長制にして欲しい。市役所本庁、市長、市議の廃止を。
組織	●今後は人口減であり、箱物・人は減らすべきではないか。組織、出張所の見直しをすべき。 ●区役所ができたので、出張所等は削減すべきでは。 ●区役所は必要ない。
人員 ●区の職員は3年ぐらいで異動するので関係がつくりにくい。	●区民課、福祉課、保護課等、市民に身近な部署の職員は異動させすぎないほうが良い。

現在の区役所等に対してのご意見

これからの区役所等に対してのご意見

施設	
アクセス ●中央区だが、東区のほうが行きやすい。 ●東区はバスの便が悪い。 ●区役所までのバス賃が高い。 ●北区役所を利用する際、バスの便が不便で運賃も高く利用しにくいと思う。 ●西区役所が遠くにできたので不便。市役所本庁の方が近かった。	
設備 ●保健子ども課は3階だが、子供連れで来る方が多いと思うので、1階がいいのではないかと。 ●駐車場代がかからず、行きやすい。(車がないと?) ●建物がきれいで明るい。 ●西区役所の調理室の使用ルールが厳しすぎる。逆に公民館等は厳しくないが、設備が古い。	●保健子ども課にキッズスペースを作り、子育てボランティアを配置するといいいのでは。 ●保健子ども課のあるフロアについて、階段のところに柵を設けた方がよい。 ●男性用トイレにも赤ちゃん用の設備があったほうがよい。
その他	
区役所についての印象 ●総合窓口的なまちづくり推進課が設置され、親しみを感じる。 ●区長、次長に女性が登用されてやさしい雰囲気 ●身近に行政サービスを感じるようになった。 ●区役所ができて特にならぬ。	●身近であってほしい。市長との距離が遠くならないでほしい。
周辺の状況について ●北区は広域すぎる。 ●独居老人(買い物弱者)が増えている。(熊本市に移入してきている)	
その他市政についてのご意見 ●予算の使い方:必要などところに必要な予算を。(中心部に偏っているのでは?) ●道路が不案内(迷路が多い、区画整理がなされていない) ●交通アクセスについて、バス路線とか、バスの利用がづらい。分かりにくい。 ●公園について、使用ルールが厳しすぎてスポーツもできない。 ●五反・旧春日寺前両バス停が廃止されたことで、周辺住民のうち、高齢者、交通弱者、障がい者等は公共交通機関が使えず困窮している。	●交通網の整備(周辺地域をまわるように) ●バス停の乗り場を考えてほしい。 ●うるばるの周辺に広場がほしい。(障がい者の方が運動で利用しやすいように) ●学校スポーツから総合型地域スポーツクラブ(老若男女、障がいの有無に関わりなく皆が参加)にしていくことが大事 ●交通管理者に踏切を渡った先の右折が危険だと言われたから五反・春日寺前両バス停は廃止との事だが、信号機設置、交差点幅等の整備をして安全に右折できるようにすればいいのではないかと。 ●新駅設置駅前を有効活用し、西南発展の拠点とする。県所有・D区画を借地契約とし、その8,000haの用地を、現行路線バスのサブターミナルとなし、鉄軌道との交通、観光、結節点の機能整備を行い、マンション用地利用は取消し、西南地域発展の拠点とすれば、西区役所・南区役所の利便性は格段に向上し、パーク&ライドにも多大の貢献をなす。 ●いろいろな計画等を市、県、が掲げているが、実践力が無い。 ●市街化調整区域の撤廃(市のはずれでは人口減が激しい。) ●減税すべき。 ●動物愛護に力を入れてほしい。 ●社会福祉より若者の雇用の場を。

より良い地域を作っていくために、自分たち(住民)ができること

地域活動の方向性 ●区役所と区民が一緒につくる地域づくり ●権利だけを主張せず、自分でできることを考え、実行していく。 ●地域(まちづくり)は基本的に住民自身がつくっていく意識で。 ●地域には有識者が多数おり、地域がやる気を出せばかなりのことはできる。 ●創意工夫、他自治会のいいところを学ぶなどして、市の発展となるよう、努力して欲しい。 ●各種団体どうしが協力的な地域 ●地域のテーマ、課題をはっきりさせた特色あるまちづくり ●子どもから老人まで仲の良い地域 ●若い人が興味を持てる地域 ●健康で災害に強い地域連携 ●文化・伝統を通したきずな作り ●ペットを大切にできる地域
自治会等地域団体関係 ●自治会の体制の見直し(組織の強化、拡充) ●地域課題発生時に話し合いの場を設ける(昔で言う、区役所等) ●自治会に加入されない方にも大事なことはお知らせする。 ●自治会に参加しやすくする。 ●若い人が参加する自治会活動 ●町内会長自身が動くことも大切。
日常生活での心がけ ●ゴミのルールを守る。 ●自分の健康を守る。
地域活動への参加・啓発 ●身近な人々にも情報拡散や積極的な参加 ●まずは、地域のイベントやボランティアに参加してみる。 ●地域の子供達に積極的に参加してもらう。 ●若い世代の意見を活発にさせてまちづくりに活かしたい。 ●何かのイベントとのタイアップ→参加のきっかけ(ハードルを下げる) ●参加することによるインセンティブを与えるべき。 ●段階を分けて実施することで興味を持ってもらう。 ●水あかりなどのイベントのときなどにブースを作るとか ●ボランティアに若者の力が必要(地域、福祉行政、なんでも)→取り込むのが重要。
安全・安心 ●交通マナーが悪い。軌道敷のある道路が市外の人、外国人には特に危ない。警察官の人数が少ないので、地域のボランティアなどで対応できたらよいが...
地域交流 ●自治会-老人会-子ども会等の横のつながり ●老人憩いの家で老人会の交流会をしたい。 ●若い人が参加する祭りなどを計画する。 ●お祭り感覚で参加できるような場づくり ●回覧板を直接手渡しして話をする。→顔見知りになる。 ●小中学校の事業に地域が積極的に関わる
行政との関わり ●住民の立場、企業の立場で行政と関わる。 ●各校区ごとに、職員と自治会長が集まって話をする場を作る。 ●企業の地域貢献活動を。
その他 ●新町、古町のような地域再生、ブランド化政策に携わってみたい。 ●町中がきれいになればいい。草取り、花を植えたりと一人一人が少しずつ努力する。 ●動物を飼うときは最後まで責任を持ってみるようにして欲しい。